京城日報

發行所 京城大和町一丁目 合資會社京城日報社 振替口座京城三〇〇番

印刷人 小川三之介

廟堂の籠

愛蘭統治難

醒汀生

シン、フェーン黨員は、目下アームウッドスクラップス監獄に拘禁され、絕食同盟中なる愛蘭人の爲めに連續示威運動を行ひつゝあるが、此の運動に參加する群衆は、彼等に對して射擊を加へ、多數の死傷者を出だし、是等負傷者を救護する爲め、臨時救護所を設くる迄になつた。（以上五月一日發ルーター電報）愛蘭の騷動は殆んど連續的にて、昨年末總督フレンチ元帥の爆彈と銃火との狙擊の下に安全の得たるなど、其の形勢の險惡なること我が朝鮮の比ではない。殊に十年以來漸く勢を逞しうせるシン、フェーン黨は、此の喧嘩に其の勢力を增し、自治を以つて政綱とせる愛蘭國民黨の、選擧に當選せるもの、前回の七十八名より七名に減じたるに反して、シン、フェーン黨は、六名より一躍七十三名を入選した。「シン、フェーン」は之を邦譯すれば『我等ばかり』の意義にて、即ち英國の統治を脫して、愛蘭を八百年前の獨立國に復興するのを綱領とする。

英國の現內閣が愛蘭に對する政策は（一）愛蘭の大英國より離するの不可能なること（二）愛蘭國民黨が英國の支配に對して反抗すること（三）愛蘭の東北部なるアルスターが愛蘭人の政治、即ち其の自治に反抗し居る事の三個の根本的事實を基礎として、立案せられたるものにして、（一）愛蘭南部及び北部に英本國議會より獨立し、且つ各地方的に完全なる權能を有する二個の議會を設立し、以て愛蘭全部に自治制を布く事（二）右の兩議會には、若し兩者にして希望せば、將來統一せる一個の立法機關を設立するの權能を與ふる事。（三）英帝國議會は、外交及び軍事等に關する權能を保留し、愛蘭議會は米國の州議會と同樣なる地方的課稅權を有する事である。即ち愛蘭兩議會の權能は極めて廣汎なるものにて、將來愛蘭の南北兩部が合併を實行するや否やは、實に愛蘭國民の自決に依るのである。蓋し愛蘭は英國の癌として歷代の政府を惱ませる禍根であつた。其の統治の困難なるは、畢竟愛蘭が二つの全く異なりたる國民に領せられて居るからである。即ち一はダブリン市に據るケルチツシ民族の愛蘭人、他はベルファストを中心とする純英國人で、而して前者の後方には更らに前に述べたるシン、フェーン黨が潛んで居る。ベルファストは、ダブリンを東京市に譬ふれば、別種の國民が住へる大阪市のやうなもので、人口四十萬、愛蘭工業の中心地にて、又英國植民發展の中心地である。所謂アルスターと呼ぶのは、此の都會を中心とせる六州を指すので、英國人即ちアングロサキソン民族の領域である。最近之にロンドンデリィ以西の三州をも併せて、人口百五十萬、之をアルスター九州の一國とする。愛蘭と英國との鬪爭的史實、貪慾なる英國人大地主の愛蘭農民虐待、人文の進步發達、國民的諸要素の相違などは、固より朝鮮の日本と相融和すべき多くの理由を有することと同日に論じ得らるべきではない。朝鮮の新進青年諸氏が徒らに皮相の觀察を下して、其の同胞を誤ることなくんば幸である。（五月九日夜稿）

謠曲の一節

謠は猿樂の能に用ふる歌曲である、又謠曲とも云ふ。能に合せて謠ふものなれど、單獨に拍子にて謠ふこと多し、之を素謠（すうたひ）と云ひ、首より尾まで一番を全く謠ふを番謠（ばんうたひ）と云ひ、一番のうちにて短き一節をのみ選びて謠ふを小謠（こうたひ）と云ひ、又別に一段切りの文句にして、殊に節面白く緩急巧に獨吟すべき曲あり之を亂曲（らんぎよく）と名づく。其の由來に就いては、室町時代（足利義滿の時）に始まり、足利義政の時に至りて流行を極め、既に觀世、金春、寶生、金剛の四流派あり、豐臣秀吉の時迄に喜多の一家を加ふ。其の歌詞文章は、多く僧侶の手に成りたるらしく、佛敎の根本思想に基きて人生の榮枯盛衰定め無き理を說いたものが少くない。余は能く謠曲を解しないが、其の歌詞文章の妙を愛する。莊重なる漢文調と典雅なる和文調とを自在に調和し、崇高なるもの、優美なるもの、雄壯なるもの、幽婉なるもの、兼ね備はり、近古文學を代表せりと稱せらる。左に余の好める『白樂天』の一節を拔抄する。

『舟漕ぎ出でし日の本の、』其方の國を尋ねん。東海の波路遥に行く舟の、波路遥に行く舟の、跡に入る日の影殘る。雲の旗手の天つ空、月また出づる其方より、山見え初めて程もなく、日本の地に著きにけり、日本の地に著きにけり。海路を經て急ぎ候程に、是は早日本の地に著きて候。暫く此邊に錨を下し、日本のやうを眺めばやと存じ候。不知火の筑紫の海の朝ぼらけ、月のみ殘る景色かな。巨水漫々として碧浪天を浸し、越を辭せし范蠡が、扁舟に棹を移すなる、五湖の煙の波の上、斯くやと思ひ知られたり。あら面白の海上やな。松浦潟、西に山なき有明の、月の入る、雲の浮かむや沖つ舟、雲の浮かむや沖つ舟、互にかゝる朝まだき、海は其方か唐土の、船路の旅も遥からで、一夜泊りと聞くからに、月も程なき名殘かな、月も程なき名殘かな。』

謠曲の歌詞文章には、和漢の故事、古歌、朗詠、佛典等を應用して巧に綴合したるものが多い。其の脚色は著談俗說、或は歷史、或は傳記に依り、複雜なる人生の事象をば、詩的想像を加へて巧に描し出してある。其結構體裁は、元朝の雜劇傳奇に類し、之を分類すれば、神事もの、祝言もの、佛法もの、謡訴もの、時代もの、世話もの等となる。其の現在普通に行はるゝもの內外二百番と稱するは、五流夫々に用ふる曲數の概算にして、能に近く謠ふものを內とし、遠きを外とす。而して其新作は室町時代の中頃最も盛んなり。吉野詣、高野詣、明智討、柴田、北條などの新作、豐臣秀吉の時に出づ。德川時代には其の數少しといへど、明和年間に十五代觀世大夫元章といふ人、識ありて斯道の熱心深く、多く新作を試みたりといふ。余は謠曲も亦、本邦固有の他の文藝と同じく、材を明治大正の新時代に取りて、續々新作の世に現はれんことを、斯道に堪能なる作家及び作曲者に闕望せざるを得ない。

小兒の爲めに悲しむべき事

世の父たり母たる人々が、小兒を教養するに方りて、小兒が成人の後、非常に重要となるので、幼時より早く敎込むで置かねばならぬ事があります。即ち所有權のことで御座います。小兒も大人と同じく、彼の物は絕對に彼の所有權を認めて遣らなければならぬのです。然るに小兒は道の不正、不公平の爲めに、此れが中々に行はれて居ないやうです。時々大きな人間が、小兒の所有に屬する物品に入用の場合、又は他の小兒に分けさせようとする場合、何が何でも其れを有つて居られないやうに騙しつ、賺しつ、果ては罵り嚇かしめて、其れを手放させる。時とすると無斷で取り上げもする。大人であつたら、勿論斯樣しもせず、させもせないので、小兒とても同じこと、眞に小兒の心情を思ひ遣る人には、さても出來る仕打ではないのです。所有權を重んずることは、大人と小兒との間に區別を置いてはなりません。此の道理に背かぬやうに小兒を扱ふと、小兒も亦他人の所有權を重んずることを覺え、品物爭ひの喧嘩は全く無くなつて了ひます。之に反して日頃敬服して居る年長者が、自ら小兒の權利を勝手氣儘に踏み付けることをして見せると、小兒は自然他人の權利を蹂躙して憚らないやうになるは當然の事であります。

妻となりて

布施生譯

（九十）

雅子は猶も問返して、『兄は貴下が茲へ被在た事を承知してゐるのでございましやうか』。九郎は大膽に虛言をついた。『知つて居られますとも、雅さん兄樣を救へるのは貴女の外には無いのですぞ、貴女でなければ何處から三萬圓なんて金の出所があります』。『兄は何處に居るのでございましやう、何故自分で出て參らないのでせう』。『兄樣は貴女大變ですよ、宛然失神のやうになつて居られるんです、旅なんか出來るもんですか、それにさ、假令旅行に耐ゆるとした處で、やつぱり來られるかどうか分りませんよ、だつて何だらうぢや有りませんか、いつか兄樣が貴女に救濟方をお願ひしたら貴女はほんとそれを撥ね付けたと云ふ話ですぜ』。咎めるやうに言はれても雅子は動ぜず。『いゝえ、只今は自分の感情を言つてる場合ぢやございません、家の名折れになる事ですもの、兄はどうしたつて自分で出て來る筈でございますわ』。雅子がこれ程雄辯に理窟を云ふのを九郎は嘗て聞いた事は無かつた、悟つてみれば雅子はもう何時の間にか昔の聞束ない娘氣を脫していつかり分別のついた大家の女房と變つてゐた、今更昔馴染と云ふやうな浮いた感情ではもう此女をあやつる事は出來そうもない、僕又は宛然小兒扱に馬鹿にしてゐた雅子からこんなに條理の立つた立派な議論を聞かうとは夢にも思ひも寄らなかつた、とは謂ふもの、雅子が此事件をこう云ふ風に思ひ取つてくれるのは萬更有難くない事も無い。

『僕が茲へ來たのはお氣に入らないかも知らないが、しかしね僕だつて之が重大な事件だと思はなければ何も態々貴女にこうして御相談は致しませんよ、茲まで來てさ、貴女に會つてさ、其結果は二人がもう他人になつてしまつた、貴女が二度と僕の手に歸りつこは無いと云ふ事を悟るなんて、いくら僕にしても餘り鬱陶のいゝ話ぢや無いからね』。雅子はぱつと面を染めたが聽て一時に色青褪た、そして聲も低く、『お話は兄の事だけに致さうぢやあございませんか』。九郎は一寸躊躇つたが思ひ返して『宜しい、そりや貴女が尤もだ』。雅子は外套の襟を寬げて溜息をつきながら、『では兄は貴下にお賴みして其お金を私の手から受取たいと申すのでございますね』。『そうです。僕に任せてくれゝばと言はれたんです、兎に角僕が救濟方を貴女にお賴みなさいと入智慧すると兄樣は貴女に賴むのを憚かられたんです、自分ではよう來られないから僕が代りに來る事になつたんです』。『自分ではよう參りませんて』。雅子は聞き返した。

神仙爐

劍花坊

足利學校と金澤文庫（二）

日本で有名な圖書館として古いものだ、足利學校は小野篁が下野の國司で任官してゐた時建てたと、こう傳へられてゐる、學者で有つたから、そんなこともしたのだらう、承和六年の創始とある。もつとも自分一個の考へではない、勅を奉じて草創した、と書いたものが殘つてるから、ヤハリ平安朝時代に、東國の民を文化に導かう、といふ意思が有つたのかも知れない、其後は坊主が兒童を敎授するところに成つてゐたらしい、五經及び六籍を求むる者の爲めに講じたとある、六籍は兵書だ、源平時代、北條時代と武家時代になつてからの事だらう、北條時代に足利氏がこの國の太守と成り、代々學校を保護したらしい、尊氏が東上するとき、戰捷を足利學校に祈つた、といふことがある、神社や寺院に戰捷を祈る、といふのは聞こゑて居るが、學校へ祈る、といふのはちよつと代つてゐる、以て尊氏の人物も見わるが、足利學校が足利氏の保護によりて、此の如く亡びずに存じたといふことは爭へない事實らしい。

帝國大學醫科 賞用試驗

飲むべき酒の眞味は獨り

灘の高橋生粹銘酒

『澤之鶴』に依て保てり

朝鮮及滿洲

出でたり!! 五月號!!

定價 五十錢 半年分 參圓 一年分 六圓

世界改造の失望……ブロツクマン
海外投資と社會問題の解決……侯爵大隈重信
◯人格主義の思潮……文學士 阿部次郎
財界反動の今後……嘉納鮮銀副總裁
▲仲小路氏を訪ふ……二千峰學人
支那四川省の開發と新鐵……滿鐵東京支局 一記者
關東洲の鹽田營と鹽專賣制度……典洲生
▲野村滿鐵社長を訪ふ……一記者
◯是を忍ぶべくんば何をか忍ぶ可からん……釋尾旭邦
◎編輯室より ▲編輯餘滴
▲朝鮮及滿洲問答 ▲東京通信
◯人口增殖策と婦人病……ドクトル 工藤武城
家庭敎育の根本……大阪朝日新聞記者 村上寬
兒童の美術敎育と自由書……村上曉谷
▲朝鮮政變史……李王職次官 國分象太郎
▲文記の沿革……鐵道局長 和田一郎
▲皇太妃殿下の一生……無名氏
▲仁川を去るに臨みて……松南
文藝 小說 淡路町の街上にて……山口皐天
▲歌……若山牧水

發行所 京城南山町一丁目 朝鮮及滿洲社 電話二二五〇番 振替一三一二

小學男生 六月號
鬼ヶ島二度目の征伐（松山思水）
特別附錄 お伽漫畫カチ〳〵山
寫眞 モーターボート（二頁大着色）
濱邊の一日（思水）
お菓子の汽車（小唄）
アメリカへ（小說）
釣針（小說）

小學女生 六月號
ロシヤお伽 婆さんのお家（片上伸）
特別附錄 ぽんち、へんなお顏
口繪 わにに乘りて（二頁大着色）
青葉のかげ（唄と詩）
寶石姬（長篇お伽噺）
ゑんごうの話（小說）
牡丹（詩）

幼年の友 六月號
お話と詩 蝦蟇と眼鏡（與謝野晶子 中山晉平）
特別附錄 ぽんち活動寫眞フィルム
五段變繪 桃太郎神社 夏のお祭
電車切符（お伽噺 安田樂花）
雨のふる日
麒麟と輪なげ
懸賞繪さがし

定價 男生 女生 廿五錢 一冊郵稅二錢 半年分六冊一圓五十錢 ▲幼年の友 一冊二十五錢 郵稅五厘 半年分六冊一圓五十錢 一年分二圓九十錢

東京市京橋區 實業之日本社 發行

漢學講義錄

◎新學期開講會員大募集◎一年卒業◎特典提供◎添削無料
◎文章軌範◎論語◎菜根譚◎作詩法◎作文法◎日本外史◎故事熟語◎其他十數課目

東京神田區今川小路二丁目 帝國漢學普及會 振替口座東京一二二九四番

英文手紙講習錄

六ケ月卒業 英語通信文に精通す 會則見本無代進呈
大阪上本町二丁目 英文手紙講習會

測量學速成講習錄

新式通信敎授を以て測量學の一般を授け測量技師の速成三ケ月修了の講習生を募集す

本行株金第一回拂込期日五月十二日ヨリ十五日ニ至ル三日間トス

株式會社朝鮮實業銀行創立事務所

謹告

當店の商品價格に付ては時節柄何卒御安心の上御用命被下候樣奉願上候也

京城本町

三越吳服店

世昌印

縫針

製造發賣元

山本製針工場

京城本町二丁目

特約店御希望の向は至急御申越されたし

ウキワ印

パイロット高級萬年筆

眞面目な製品!!

夫れは眞面なる時代の要求なり

東京市日本橋區西河岸四

株式會社 並木製作所

電話本局四一三二番

最新刊
朝鮮職員錄
提唱碧巖集 下 南天棒
朝鮮司法警察執務提要 宮田弘
小學校敎育改造論 澁谷德三郎
現實生活の基本 村瀨武比古
我等の希念する淨土敎
有利なる是からの企業 佐瀨文哉
英國の王室及議會 田川大吉郎
京城本町一 大阪屋號

▽ピアノオルガン
蓄音器と樂器
▲山口樂器店 京城本町二丁目

京日案內

社員數名募集 本人に限る希望者は自筆履歷書携帶本人來談 驛前 通運會社

古本高價買入

外勤社員招聘

數名至急入用 京城貞洞一二八番地 シンガー會社

洋服裁縫職人募集 ▲參名 長田洋服店

少女入用 但しボーイ 十三歲より十七歲迄 南大門通 カフエーライオン

外務監督に社員招聘 月收百五十圓以上 生命保險會社

ほねつぎ 一切の治療 明治町 柔術道場

古本賣買入 本町二ノ三 文光堂

金融月賦貸付

▲社員入用 二十歲以上四十歲以下 希望者は本人來談あれ 京城旭町 株式會社 京城葬儀社

▲店員入用 京城明治町二 宇治屋茶舖

オキシヘーラー 疾病根治◎磁氣應用 京城北米倉町八四 朝鮮本部 ◎說明書進呈◎

議員當選者

内務省發表＝東京特電

既報の分と重複の人名有之も特に掲載す
備考×印は[illegible]に關係を有せし者

東京市
第一區　鈴木梅四郎(國前)
第三區　横山勝太郎(憲前)
第四區　關直彥(國前)
第六區　太田信次郎(憲前)
同　宮崎三之助(政新)
同　佐々木安五郎(中元)
第七區　頼母木桂吉(憲前)
同　安藤正純(中新)
第九區　秋[illegible]虎太郎(憲新)
第十區　鳩山一郎(政前)
第十一區　三木武吉(憲前)

東京府
第十二區　八並武治(憲新)
第十四區　淺賀長平(憲新)
同　前田米藏(政前)
第十五區　中島守利(政新)

大阪府
第一區　板野友造(國前)
同　森下龜太郎(政新)
同　樋口伊之助(政新)
第二區　武內作平(憲元)
同　上畠益三郎(中新)
第三區　上田彌平(中前)
同　中橋德五郎(政前)
同　清瀨一郎(國新)
第五區　山口義一(政新)

京都府
第一區　森田茂(憲前)
同　竹上藤次郎(政新)
第二區　奧村安太郎(憲新)
同　渡邊昭(國新)

埼玉縣
第一區　泰豊助(政前)
同　野呂丈太郎(憲新)
第二區　粕谷義三(政前)
同　綾部惣兵衛(憲新)
第三區　高田良平(政新)
同　長谷川宗治(政新)
第四區　神谷卯平(憲新)
同　×山崎猛(政新)

山梨縣
第一區　若尾璋八(中前)
第五區　指田義雄(政前)

新潟縣
第一區　齋藤巳三郎(憲新)
第二區　木村清三郎(政新)
第三區　倉石知造(國新)
第八區　高橋金治郎(政新)

神奈川縣
第一區　島田三郎(憲前)
同　若尾幾造(政前)
同　大瀧忠三郎(憲新)

岩手縣
第一區　原敬(政前)

福島縣
第一區　鈴木三郎兵衛(政前)
第二區　前田兵郎(憲新)

秋田縣
第一區　田中隆三(政前)

青森縣
第二區　菊池良一(憲前)

宮城縣
第一區　井澤平左衛門(政新)
第二區　菅原傳(政元)

北海道
第二區　一柳仲次郎(憲新)
第三區　山本原三(憲新)
第四區　佐々木平次郎(中前)
同　井內歡二(中新)
第五區　岡本幹助(憲新)

千葉縣
第五區　濱口吉兵衛(政新)

群馬縣
第一區　清水留三郎(憲新)
第二區　松井鐵夫(憲新)

福井縣
第一區　山本条太郎(政新)

兵庫縣
第一區　砂田重政(國前)
同　野田文一郎(憲新)
同　坪田十郎(政新)
第二區　菊川惣吉(政新)
第三區　中馬興丸(憲新)
第四區　山邑太三郎(中新)
第十區　田中武雄(憲新)
第十三區　鎌田三郎兵衛(中新)

靜岡縣
第一區　松本君平(政元)
第二區　高柳覺太郎(國元)
第四區　清岑太郎(政前)
第五區　岩崎勲(政前)

和歌山縣
第一區　久下豊忠(政新)
第二區　岡崎邦輔(政新)

富山縣
第一區　高見之通(政前)
第二區　菅野傳右衛門(政前)
第四區　米澤與三次(政新)

滋賀縣
第一區　吉村鐵之助(中元)

三重縣
第一區　越山太刀三郎(中元)
第二區　小菅劍之助(中新)
第三區　濱田國松(國前)

岐阜縣
第一區　山田永俊(政新)
第二區　木村作次郎(政新)

奈良縣
第四區　八木逸郎(政前)

長野縣
第一區　小坂順造(政元)
第二區　森山儀治(憲新)
第十區　小川平吉(政前)

石川縣
第二區　西村正則(政前)

鳥取縣
第一區　山本[illegible]助(中前)

愛知縣
第一區　加藤金三郎(政新)
同　小山松壽(憲前)
同　磯貝浩(憲前)
第七區　瀧正雄(政前)
第八區　三輪市太郎(中前)
第九區　清水市太郎(政前)
第十區　早川龍介(憲元)

山口縣
第二區　古林新治(政新)
第七區　矢島專平(中新)

高知縣
第一區　水野吉太郎(政新)

愛媛縣
第一區　押川方義(中前)
第二區　門屋尚志(憲新)
同　成田榮信(政前)

香川縣
第一區　田中定吉(政元)

德島縣
第一區　海原清平(政新)

廣島縣
第一區　早速整爾(憲前)
第二區　佐々木千元(憲新)
第三區　山科禮次郎(中新)
第四區　河村三郎(政新)

福岡縣
第一區　×中野正剛(中新)
第二區　有馬秀雄(政新)
第三區　毛里保太郎(政前)
第四區　鮎川盛貞(國新)
第五區　吉田磯吉(憲元)
第六區　定行八郎(憲新)
第七區　野口忠太郎(政新)

佐賀縣
第一區　副島義一(中新)
第二區　武富時敏(憲前)
第三區　木下十四三(政新)

長崎縣
第一區　本田恒之(憲前)
第二區　川副綱隆(憲新)

鹿兒島縣
第一區　床次竹次郎(政前)
第二區　岩切金雄(政新)

沖繩縣
第一區　蔡純義(政元)

追報　其の後判明せし分左の如し(東京特電)

大阪府
第四區　赤田瑳一(中新)
同　紫安新九郎(憲前)
同　村田虎之助(國新)

熊本縣
第一區　小橋一太(政新)

對獨賠償額提議

デーリー、ニュース紙は曰く英佛兩國政府は之迄支拂額決定せざりし獨逸賠償金支拂方法に就き原則に於て一致し將來卅年間毎年一億五千磅宛支拂はしむ可く提議せりと(倫敦電報)

獨逸航空隊解体

半官的報道に依れば獨逸陸軍航空隊は講和條約に從ひ本月解散すべし右に關しデーグリツシエ、ルンドシヤウ紙は曰く聯合委員會は國際航空事業に使用せらるべき格納庫及び飛行機工場を除く外飛行場格納庫等一切の飛行用設備を破壞せんとするものなりと(伯林電報)

墨國守備隊叛亂

墨西哥ベラクルーズよりの報道に依れば聯邦守備隊は六日叛亂し同地を出發せり州政府はゴルアより他に移轉したり(エルパソ電報)

叛軍墨市占領

叛軍は七日墨西哥市を占領したりとの確報ありたり(華盛頓電報)

墨大統領逃走

八日華盛頓の諸新聞紙は曰く大統領カランザ氏は革命蔓延したる爲め遂に墨西哥市よりベラクルーズに逃走したりと(華盛頓電報)

勞農講和提議

高加索に對し＝戰鬪終結交涉

露國勞農政府は直ちに高加索各地と講和を開始せんことを提議せり莫斯科よりの無線電信に曰く勞農政府外交委員長チチエリンはクリミヤに於ける戰鬪を終結せしむる目的を以てウラジミル將軍及英吉利士官との交涉を開始し且つ高加索に於ける英吉利の條件に就て交涉すべしとの英外相カーゾン卿の提議に同意したり(倫敦電報)

日露平和策

勞農政府極東局長の聲言

露國勞農政府外務省極東局長オツネツセンスキーは日露平和策として左の如く聲言せり(莫斯科電報)

一、日露兩國が永遠の平和を樹立せんには次の諸條件を基礎として講和を考慮す可し(イ)日露兩國は相互の內政に干涉せざる義務を負ふ事(ロ)日露兩國は相互に攻略せざる保障を與ふる事(ハ)露國は極東の軍備を縮小し秩序維持に必要なる程度に留むる事(ニ)浦鹽港を純然たる貿易港とし太平洋沿岸の諸國諸港を自由港とする事(ホ)日露兩國間に漁業條約を締結する事

二、日本が日露の平和を冀ふなれば先づ露國より軍隊を撤退する事

政府改造を急ぐ

其曉對西方針解決の緒に就かん

浦鹽臨時政府が愈々莫斯科政府の諒解を得て極東三州を緩衝地帶となし茲に完全なる政府を組織し外國との間に經濟關係を開始すると同時に外資に依りて西伯利の富源を開拓するの方針を取るに決し其の旨聲明したるが右は夙に莫斯科政府の計畫したる所にして我國に對しても再三其の申込あり又同國政府の極東代表者たるウイレンスキーと我が松平政務部長との間にも幾度か交涉を繰返し略諒解を得たるが其の後四月四日浦鹽に於ける事件等の爲め兩者の感情疎隔し自然沙汰止みとなり居りしも今回日露兩國軍部協定成立し極東に於て兩者の反目を許さざる狀態となりたるより浦鹽臨時政府は再び該計畫を聲明したる次第なり勿論松平政務部長と同政府との間には右に關する交涉漸次進捗しつゝあり我政府の方針亦必ずしも緩衝地帶設置に反對せざるものゝ如し然れども之と通商關係を開始するには先づ極東の治安を完全に維持し得べき有力なる政府の成立を必要とし現在の臨時政府の如きは鞏固の資格なきものと看做しつゝあり尙ほ同政府側に於ても目下頻りに政府の改造竝に警備機關の整備等を急ぎつゝあるを以て若し其の組織完成するに於ては愈々列國政府との間に通商其の他に關し協議するに至るべく從つて我對西伯利方針も漸次解決の緒に就くに至るべしと(浦鹽電報)

盡忠鬼神を泣かしむ

尼港事變＝マキエフ氏其後の談

陸軍省着電＝ニコライエフスク事件に就き在尼港米國人マキエフ氏の其の後の談に依れば三月十二日日露兩軍大衝突開始せらるゝやパルチザンの暴行に憤激せる在留日本人は全部一團となりて日本軍と共に抵抗すべく決心をなし余と(マキエフ氏)同行せる日本人島畑　松崎兩名の如き余が避難を勸めたるをも卻け日本居留民の義勇團に加はり島田商店に閉ぢ籠りて遂に運命を共にしたり、其の時余のみは避難したるを以て辛うじてパルチザンの毒手を免れたり島田商店は十二日夕パルチザンの爲め破壞せられ火災に罹り領事館及同所に立籠りたる日本人は全部萬歲を叫びつゝ火中に投じたり日本軍大隊長は最後迄踏止りて奮戰しつゝありしが身に數彈を被りて守備隊司令部前にて斃れ其の際頭部其の他に刺創を受けたるを目擊せり最後に捕虜となりし百三十名はミユースムヌイ街の獄舍に拘禁せられたるがパルチザンは被服全部を剝ぎ取りたり今回の事件に於て殺されたる露人約三千名日本人は軍隊を合して約一千人にして屍體は數時間曝されたる後アムール河附近に馬車にて搬ばれ埋葬されたりパルチザンは事件の動機に關し罪を日本に嫁すべく事實を捏造し暴力を以て在留外國人に其承認方を求めつゝあり(東京電報)

米浦鹽眞相調査

華盛頓新聞批評惡化

米國政府は最近在浦鹽米總領事に浦鹽出動を命じたるが這は浦鹽に於ける眞相を調査せしむる爲なり華盛頓諸新聞は最近日本に對する批評漸次惡化し今後日本の行動の如何に依りては米人に意外の印象を與へ遂に國際問題を惹起するやも測られずと華盛頓在住の支那人は七日先づ華盛頓に大會を開き支那の爲に示威運動の火蓋を切る可しと(華盛頓電報)

西伯利出兵費

差當り預金を以て一時遣繰り

西伯利派兵に關する臨時事件費本年度必要額約一億五千萬圓は撤兵の時期如何に拘らず豫定額に大なる過不足を生ぜざる見込なるのみならず旣に事實上其の一部を支出し居る狀態なるを以て普通なれば公債或は借入金の何れにか依りて其の全部又は一部を調達せざるべからざる筈なれども財界現狀に於て一般募債は勿論預金部引受公債發行は當分不可能なるを以て當局にては日本銀行其の他よりの借入金に依るも幸に國庫の餘裕潤澤にて且つ政府預金及び當座預金のみにて現に三億圓突破の狀況なれば差當り預金を以て一時を遣繰り置き此の際特に借入其他の方法に依らざることに決定せり(東京電報)

薩氏總理代理

靳總理辭職に關し徐總統は十日間の休暇を靳氏に與へ其間薩鎭冰氏をして總理を代理せしむるに決せり(北京電報)

閣員には異動なからん

二總長安福派より入閣容易

周樹模氏は內閣引受條件に就き徐總統と協議せり現在の閣員には異動無かる可きも外交陸軍司法教育の四總長中二人は安福派より入閣せしむる事は容易に妥協出來得可く徐氏は十日午後六時庫倫に向け出發せるが此點の點も諒解成立したるものと見て可なるべし徐氏は庫倫にて蒙古王族會議を召集す可く歸京は二三箇月後ならんと(北京電報)

段內閣復活か

結局安福派に支配さる

新內閣の瓦解は愈々確實となれるが其の間幾度か今日迄崩壞說を傳へられしも辛うじて難關を切拔け來りたるが其の主なる原因は安福派の靳氏排斥に因るものなり而して愈々瓦解したる外交問題等は悉く安福派の新總理窘めにて今回の挂冠理由も該問題就中山東問題及財政の行詰りなりと傳へ居れるも其は支那の政局に於ては敢て異とすべき程のものに非ず斯の如き事を理由とせば歷代の內閣は數週間をも維持する能はざりしなり然れば新總理は周圍の形勢如何に拘らず安福派の計略に陷りたるものにて如何にしても今回は居據はるが如きこと不可能なるべく後繼內閣としては當然安福派が組織すべきものなるも斯る政治道德は支那の政治家には到底望み難く或は王揖唐說あり或は周樹模說あるも周內閣には安福派より多大の條件を出すべく進んで引受けんとするに於ては周氏は徐總統の直系にして段祺瑞氏も之を承諾すべきが安福派が贊成せざれば問題とならず縱令成立するも結局安福派の傀儡となるに終るべし王揖唐說は比較的有力なるも之にて安福派に反抗し責任の地位に立つ場合には寧ろ反對すべく或は段祺瑞內閣の復活問題起るやも知れずと(北京電報)

支那政府解む

滿鮮云々併稱は不可と

支那政府は在浦鹽李家鏊氏に命じ從來日本官憲が公文書又は口頭を以て滿鮮云々と併稱せるに對し滿洲は支那の主權に屬し朝鮮と併稱し得ざる旨松平政務部長に傳達せしめたり(北京電報)

支那船抑留解決

支那伊太利間の懸案たる支那汽船抑留事件は伊國公使の外交部訪問に依り左の如く解決せり(北京電報)

(一)伊太利は十日間內に抑留船を支那に還附す(二)支那政府は損害賠償を要求せざるも若し商人側より要求する場合は伊太利政府直接商議す可く支那政府は之が責任を負はずと

國務院學生取締電命

國務院は上海護軍署に對し電命して曰く上海學生團は戒嚴に關せず秘密に集會し且つ露國過激派の主義を歡迎すと聞く法を設けて嚴に防禦す可し尙秘密集會に就き其の如何なる團體なるや其の數等も詳細報告す可し(上海電報)

貿易狀態一變

[illegible]入超は戰後經濟界の反動並に[illegible]の如くならず或種の事業は戰[illegible]是等の新設會社は成立を見るに[illegible]び漸次其經營に必要なる[illegible]セメントを米國より輸入せんとする者ありたる有様にて[illegible]頃より本年一月頃迄殆ども著しく[illegible]向へるものの多かりしかば輸入商品三月[illegible]て輸入は益々其輸入額を增大したる金融市場の全然梗塞狀[illegible]信用狀の發行は正金銀行の如く[illegible]收任に特別の關係を有するもの[illegible]勢は既に相當の出超を見る狀態にあり然れども昨年十一月頃[illegible]ざるもの少からず此等は今後に於いて漸次貿易表の上に顯はる[illegible]ひつつあり

定例閣議內容

十一日午前十時半より永田町首相官邸に於て定例閣議を開き原首相を始め各大臣出席內田外相より外交經過の報告あり床次內相は選擧形勢を報告し尙海軍練習生に關する件其の他を決定し散會したるが原首相は今回外務省に新設せられたる情報部員及陸海軍兩省情報部各幹部を招きて午餐を共にし伊集院大使有吉公使も列席したり(東京電報)

財界曙光見ゆ

麻布商談進行

京城鮮人財界の病根と目せられ居る支那麻布の決濟問題は渡し方たる支那商人と受け方たる鮮商間の協調成立し曙光を認め得るに至り結局値引並に決濟期の延長可能なる由にて一時中旬下旬の極度に悲觀されたる鮮商間の狀態も大體に於て愁眉を開き得るに至れり又內地人綿布商のシンジゲート組織と解合問題も風說の如く進捗し居れど唯此の一兩日來大阪三品の激落は問題の解決を稍困難ならしめ居れり然し乍ら昨今の如き安値は遂に採算を下り居るにつき時日の經過と株式の落ちつき人氣の安定と共に相當程度の引返しは當然期し得べく多少小口の倒產者を出すとも財界の前途は極度の悲觀を要せざらんと

銀行協議續行

不渡手形の防止問題

十一日午後二時より銀行集會所に各銀行代表者參集不渡手形防止に關する銀行間の打合せを爲し取引者間の關係を打合せたるが一日にて終了せず十二日午後も引續き集會協議したり

京株仲買問題

員數と保證金

京城現株市場の仲買人は當初二十名位の豫定にて草案定款にも二十名と明記しあるがその後仲買希望者の多き事市場繁榮策の見地その他の事情上增員の必要を感じ創立總會には五十名案を提出する事に決定せり唯當初より斯る多數の選任は之れを行はず漸次その增加を期する由にて開業の際は三十名內外位に留むべきか又その保證金は草案定款には五千圓と記しあれど市場の安全保證力の增加等より見れば該額にて不足せずやとの意見出で一萬圓增加案出で居れりこの事たるが定期取引にあらざる現物市場の保證金に一萬圓を徵するは財界の現狀より見るも各地との比較を失すとの意見もあり目下當局にも研究中結局五千圓案に決せずやと

東京金融膨脹

前週末に於ける東京組合銀行の帳尻は預金十七億五千八百萬圓にして前々週末に比し七千萬圓を增加し貸出は十八億一千三百萬圓にて九千八百萬圓を增加し金銀有高亦一千萬圓を增し一億五千二百萬圓となれり(東京電報)

最近京城勞銀

朝鮮土木建築協會の調査に依れば四月上旬に於ける京城の勞銀は前月に比し財界不況の折柄なれど一般的には稍騰を認めず瓦葺煉瓦職鉦丹鑛力職の如き建築工事中の主要の職類は內地人一圓方鮮人五十錢方の昂騰を示せり各種別賃金を擧ぐれば左の如し

種別	內地人	朝鮮人
大工	四、五〇〇	三、五〇〇
左官	五、〇〇〇	三、五〇〇
石工	六、〇〇〇	三、五〇〇
木挽	五、〇〇〇	三、五〇〇
瓦葺	六、〇〇〇	四、〇〇〇
煉瓦職	五、〇〇〇	三、七〇〇
ペンキ塗	四、〇〇〇	三、五〇〇
井戸掘	三、〇〇〇	二、二〇〇
表具師	五、五〇〇	三、〇〇〇
車製造	三、[illegible]〇〇	二、〇〇〇
鍛冶職	四、〇〇〇	二、五〇〇
鉦丹鑛力職	四、五〇〇	三、〇〇〇
平人夫	二、五〇〇	一、三〇〇
土方	二、五〇〇	……
仲仕	三、〇〇〇	……
擔軍	……	一、五〇〇

工費割增請願

朝鮮土木建築協會員中には昨年五月以降物價の昂騰に際し總督府土木課の請負工事に對しては前後二回に亙りて割增金を下附されたるを以て營繕課關係工事に對しても相當割增金の下附を請願すべく工事關係者は十二日午前當局を訪問した

團長會議終了

第二十師團管下團隊長會議は十二日を以て終了したるが終了後各團隊長は吉澤副官の案內にて昌德宮秘苑の牡丹を拜觀したり

公會堂竣成期

京城商業會議所事務室兼公會堂の工事は曩て殘務工事進行中の處本月二十四五日頃愈々竣工すべき豫定にて竣工次第之が工事委託の衝に當れる朝鮮土木建築協會にて[illegible]工事係員の解散式を行ひ同時に從業員に工事完了に對する表彰の爲め紀念品を贈與すべく尚該建物に對する土木建築協會と商業會議所との正式受渡しは來月初旬なるべしと

品評會補助申請

京城商業會議所にて來る八九月の交公會堂に於て開催の豫定なる京城商工品評會は一般鮮內產業開發の上にも裨益少からざる[illegible]朝鮮總督府に對し補助金下附の申請をなすに至るべく目下當局に於ても考慮中なりと

在貨二萬噸

朝鮮財界の不況と朝鮮線の滯貨

財界不況に伴ひ朝鮮線の滯貨は益々減少し五月十日現在の在貨は僅に二萬一千六百四十二噸に過ぎず是を前旬の二萬九千三百九十八噸に比すれば七千七百五十六噸の減少を示せり、內主要なる在貨は次の如し

品目	現在噸數	前旬噸數
米	三三八	一〇五二
豆粕	一一七〇	一六八三
雜穀	二一五五	四〇四四
粟	五九三	六一二
鹽	一八二	四〇四四
石炭	五一三〇	五九五一
木材	六〇六	一九五七
局用品	六〇九二	六一〇二

又內地行は安東二千三百七十六噸局線二百卅五噸計二千六百十一噸にして是を前旬に比すれば安東千六百九十六噸局線四百五十五噸計二千百十一噸に對し五百噸の減少を示せり又五百噸以上の在貨驛は仁川六千百五噸、草梁一千八百九十八噸、安東二千二百六十五噸、鎭南浦五千六百二十四噸、中山九百十七噸、美林五百八十八噸、金二浦八百十九噸、寺洞九百噸、勝湖里二千十七噸にして新義州の如きは在貨僅なり

有蓋貨車落成

京管局龍山工場に於て有蓋貨車二十輛製作中の處十日十輛落成せり

教員講習會

▲單級教員講習　朝鮮總督府にては七月十二日より同二十一日迄十日間及び九月二日より同十一日まで十日間の二回京城附屬小學校を會場として小學校教員單級教授法講習會を開設し上田京城中學校訓導兼教諭講師となり講習員は第一回、京畿、忠北、忠南、全北・全南、慶北の各道にて廿七人、第二回は慶南、黃海、平南、平北、江原、咸南、咸北の各道にて廿三人とし單級又は二學級編成の公立小學校教員中より各道知事に於て選定すべし

▲內地人教員講習會　公立普通學校新任內地人教員講習會を九月一日より十一月卅日迄三箇月間朝鮮總督府にて開設し京城高等普通學校附屬普通學校を會場とし公立普通學校教員として未だ一回も講習を受けたることなき者を事情の許す限り出席せしむべき方針にて朝鮮教育制度、普通學校教授上の諸注意、教科取扱方教授法、國語讀法、朝鮮語、植物、朝鮮事情、體操等

▲山口高商生徒一行　山口高等商業學校生徒約四十名は教授[illegible]次郎講師堀井太郎氏引率の下に五月十三日山口發にて二十日間の豫定を以て滿鮮見學の筈なるが京城着は二十九日午前九時にて當日は京城見學の筈

▲熊本商業學校生徒　熊本商業學校生徒約三十名は二週間の豫定を以て滿鮮見學の爲十三日午前南大門着、十三四の兩日京城見學の上十四日夜十一時南大門發奉天に向ふ筈

公會私會

▲早大校友會總會　京城早稻田大學校友會にては十三日午後六時より中內南米倉町京城俱樂部に於て臨時總會を開き宿題たる朝鮮支部設置の件に付協議する由出席希望者は明治町一丁目板橋菊松方へ申込むべしと

▲軍司令官披露宴　宇都宮軍司令官は十七日夕入城の山梨陸軍次官の爲め官邸に於て晚餐會を催すべしと

▲伊機歡迎打合會　十三日午後一時より總督府第一會議室に於て伊國飛行機歡迎に關する打合會を開催すべしと

平壤小野田洋灰工場開業式　平壤　松井廟南

大器初成晩達發。群賢畢路赴筵。一篭前雨過山河綠。祝意先呈灰色天。

次松井君瑤韻　京城　持地東穀

工業新興晩達發。功成今日設筵。輕車戰得東西落。一路春風前後天。(未定稿)

同　和田天民

綠深楊柳大江落。賀客似蜂野[illegible]延。晩遂山頭開國利。歡聲如沸入長天。(未定稿)

人事消息

▲高橋章之助氏(辯護士)　全州へ出張中のところ十日夜歸城

▲牟田口俊夫氏(朝鮮產業貿易株式會社取締役)　社用を帶び兩三日前入城朝鮮ホテルへ滯在の由

▲古我貞周氏(同專務取締)　同上

▲西村保吉氏(總督府殖產局長)　殖產事務視察の爲慶尙南道內に五日間の豫定を以て十二日朝南大門發列車にて出發

▲ステイブンス大佐(救世軍朝鮮軍司令官)　十一日夜入城

▲大野傳次郎氏(新任京城商業學校教授)　十二日各方面に着任挨拶をなしたり

▲ラベルニユ氏(佛國陸軍少將)　久しく浦鹽に滯在中の處十三日[illegible]にて出發十五日下關に上陸し十六七日頃京城通過東京方面に向け出發すべしと

▲李圭完氏(咸鏡南道知事)　十二日夜來城

▲山西恒郎氏(滿鐵本社地方部庶務課長)　十三日朝元山へ

▲山梨陸軍次官一行　十七日夜釜山より入城天眞樓に二泊の豫定

▲大橋新太郎氏(京城電氣會社長)　十一日夜來城天眞樓へ

▲田中友吉氏(京城現物組合長)　上阪中の所十二日朝歸城

寸鏖

▲ラモンド君は支那では借款運動に失敗したと觀測せられて居るが我が一度東京に入ると俄然として借款團の成立近しと報ぜられて居る▲何と不思議の現象では御座らぬか一體借る方で御免を蒙られて貸す方で成効するなんて物事が萬事違う參れば面白かろう▲日本政府は對支新借款團に關する滿蒙交涉は列國政府間に成立したりと聲明したが、[illegible]は滿蒙除外は不承認と云ふ聲言を發表したとの電報を受取つた事もある▲實は此の矛盾で內外共に不可解とて居たが何んだかラモンド君の東京の成功で聊か思ひ當る節もあるワイ▲愈々總選擧の結果も別りか、つたが東京大阪の樣な大都市では政友會員の當選者が意外に少い樣な感がする▲矢張り政友會の多いのは郡部である米價暴騰を喜ぶ連中かナ▲普選急先鋒今井嘉幸博士は大阪で落選したらしい▲勞働者の世界普選を歡迎すべき大阪で普選の將が落つるなんて政友會に言はすればソーレ見ろと云ふのだろう▲三多摩壯士が蠻勇を振つて歷代選擧の不祥事を演じた東京の元老村野常右衛門さんが落ちて居るとか▲大阪の今井博士を突つた政友會は東京郡部では北の[illegible]を突ひ返さる、事になる▲之れから惡例に依つて選擧違反の血で血を洗ふ樣な問題が飛び出そう▲現に東京某候補者中には新聞などが惡口や野次を飛ばした記事を切り拔いて持つて居て▲若し落選すれば選擧妨害の手續をすると選擧前からエライ擧いであつた相なが▲不幸にして落選して居るから之から躍鬼となるのだろう▲まだ〳〵選擧跡仕舞の大掃除が餘興として殘[illegible]する事は受合

[illegible]の計能はなく組織的事業たる[illegible]束なき見込なり(大田)

[illegible]資源の改良にある[illegible]

群山消防演習

群山 [illegible]群山座に於て消防慰勞宴を開[illegible]放水の威力を示し終つて群山署長渡邊警視の講評訓示[illegible]は去る五日尾崎[illegible]大連[illegible]者の挨拶あり非常の盛會裡に九時半散會したり(新義州)

[illegible]

匈人入國制限撤廢
日本を以て最初とす

日本政府は匈牙利政府に對し匈牙利人の日本入國に對する一切の制限は撤廢せられたる旨通告せり戰爭終結以來匈牙利人に對する入國禁止撤廢は日本を以て最初とす(ブダペスト電報)

同盟改訂商議進捗

日英同盟の改訂商議は兩國代表者に於て進捗中なるが加奈陀濠洲米國が改訂に危惧を懷くやも測られずとなし且つ英國民が此點に誤解無き樣注意を拂はん事を希望し居れり(倫敦電報)

佛國罷業終了か

佛國に於ける鐵道罷業は十日終了すべしと傳へらる(巴里電報)

勞働罷業失敗

佛國セー、ヂー、テー(勞働聯合)は決戰と稱して大々的罷業を起したるも今や殆ど失敗に終れり(巴里電報)

鑛山王工場新聞買收

獨逸の鑛山王として聞ゆるユーゴー・スチームメ氏は多數のセルロイド、自動車、造船工場等を買收しつゝあり外務省の機關紙たりしアゲマイネツアイツング紙も亦同氏に買收せられたるが從來の編輯首腦部は總て辭職せり(倫敦電報)

ゴ將軍革命加擔

墨國大統領候補ゴンザレス將軍は革命軍に加擔せる由(桑港電報)

信望を失ひたる滿鐵幹部(下)

滿鐵の財政現狀は瀕死に行き詰り今年六月支拂期限の社債も數千萬圓の巨額に達しこの返濟期限は一時繰延べをなす事を得るとするも目下のところ年收支の差十萬圓に上り一ヶ月三百萬圓の支出超過の有樣にて如何に彌縫せんとするも此の實際問題を如何とも爲す事能はず、若しこの儘に經過せんか遠からず社員の俸給も現金にて支拂し得ぬと云ふ狀態に至るであらう、滿鐵をして此の窮境に陷れたるは勿論從來其局に當つた者の責任であつて中村雄次郎男の如きも滿鐵の財政整理を標榜して總裁の任に膺り鞍山製鐵及炭礦、港灣其他諸般の施設に消極的方針を執り鞍山製鐵所の如き價値疑はしきものに數千萬圓を投じたるが如き確かに現在の經營難の素因を作つて居る、而して其行き詰りの後を承けた現幹部は堂々たる積極主義のプロパガンダを掲げて以前に於て先づ積極主義を實行するの準備乃ち增資の計畫が完成して居らなければ成らぬ然るに遷延として大旗を押立て家の子郞黨を率ゐて滿洲に入り乍ら男らしからぬ辣なる手段を以て前幹部及び其の黨類を驅除し而して後各種の報告を綜合して昨年十月頃に至りて漸く增資の計畫を樹て而も鐵其他の問題にて甚だしき迂餘曲折を經て漸く臨時總會を終る迄に漕ぎ付けたる今後の成行き果して順調に現幹部にて增資を實行し得るや否や甚だ疑問である、聞くが如くんば政友會にても滿鐵現幹部の經營振に甚だ慊焉たるものあり、來る臨時議會に於て快よく政府の出資を承認するや否や多分出資承認には幹部改造の條件が必然的に伴なふ筈にて增資實行の前後に於て內部の改革が行はるゝであらう、即ち現幹部が資金調達の前途を考慮せず滿鐵電線の敷設を始め各方面に無鐵砲の積極主義を執りたる經營振が選任したる政府部內に於て既に早くより反對者の現れたる處にして增資問題の進捗せざりし主なる原因も政府部內の不信任的傾向の然らしめたる所にして殖民地に關係ある某大官の如きは現幹部を代へれば增資問題は立所に決すべしと放言したことさへ傳へられて居る、然り而して今や滿鐵幹部は全く內外に信望を失ひ彼等自身も手の出し方なく首の坐に直つて投出を覺悟し居る今日に及んで之を攻擊した處が詮方なく滿鐵會社なる存在の窮境より脫出し併せて、滿鐵の事業資金行詰の影響を受け窮惡難せる滿洲の事業界を救濟するの方法を講究する事が緊急の問題である、內外の信頼を失せる現幹部が果してよく之が解決を爲し得るや否や(終り大連支局)

朝鮮の水產(二)

地學協會にて 田子勝彌氏談

植物動物の分布により研究すると實に面白い者で江原慶尚兩道邊は北海道の西海岸と似て居る鯡の漁場であつて鯡は又春告魚と謂ふ十二月より三月頃迄に採れます、其時期は貯藏に適するのであります、俗諺に鯡を肥鯡と名付けて居りますが脂肪は少な中貧困でありますから安價なる鯡を喰ふ爲に其時期には肥ると云ふ皮肉なる名であります、又鮑も多少採れます、金剛山下の長箭と云ふ處にはアネ魚が多く取れます、是は北海道と同じであります、鰤は馬山鎭海邊にも多くありますが對馬海峽では少いのであります、私は鴨綠江より仁川邊迄は旅行しましたが他の處は知らぬけれども日本海方面にては元山より少し南金剛山下邊迄は鰤が採れまして稍や重要と謂へますが其れより迎日灣迄は重要地ではありませぬ迎日灣の浦項はウタセの中心地であります、是より釜山九龍浦甘浦方面魚津等は漁業の最も重要地であります、釜山より鎭海邊は內地人の殷良なる漁業地であります、黃海方面では龍岩浦が重要地點であります、南鮮多島海の漁夫は六七十パーセントは內地人にて行はれて居ります、明治四十三年頃より大正三年頃迄はトロール船が百三十九艘も居て盛んに京阪地方へ送りまして鯛丈でも一箇年に四百萬圓もありました、然るに大正五年には六七艘に減じましたが是は大戰爭の影響でありまして此邊は魚類の供給地でありまして氷詰として下關に十二三時で達します是は實に鮮魚として內地人の需用に供し得るのであります、西海岸の木浦より仁川龍岩浦の方面には通漁者が多く瀨戶內海の人が多く來るのであります、九州人も來ます、八十八夜より次第に北上しまして五六月には鎭南浦安東縣より大連關東州迄來り秋に入りて又次第に南下して十二月には歸鄕して正月を致します、又九州人の所謂アンゴウと云ふ魚が採れます、春夏は魚が多くて冬は少い、明は京城より李大迄も南鮮の魚を需用して居ます、漁業の上に就て通漁者と移住者と鮮人の三種に區別致しまして通漁の將來は內地では漁業法の進步した爲に漁場が少くなつて漁民は南米南洋北海等に漁場を求めましたけれども充分なる結果を來し得ぬ爲に朝鮮支那の沿海滿州の沿岸漁場を求める必要を生じまして今日に至りました通漁は朝鮮より見れば總督府でも喜んで居らぬと聞いて居ますが經濟的にも資本を要し利息も高く壯丁は酒を飲む等にて甘く收支を償ふに至りませぬが移住者は非常に歡迎して金も與へ智識も與へて注意して居ります、故に一萬四千人も移住して居りますが是も發達しませぬ昨年二度今年一度朝鮮へ旅行しましたが其成績は大正二年頃の初めの方が餘程良好であります、今日は先づ衰へた方であります其原因は多くありませうが餘りに專門家の智識を用ゐた爲に釣と網とは各專門的となつた等しより何事も大仕掛けとなつたから三ケ月か五ケ月間は漁があつても其他の時は遊ぶ者が多い爲に經濟的に失敗するに至つたのであります、然るに岡山縣愛媛縣の人は比較的成績が良い、是は漁期以外に山林田畑を得て居るに依り年中働く期會を作つた爲に良いのであります、又團體よりも個人の自由渡航者が成功して居ります、而漁移住業の漁業が朝鮮に如何なる影響を與へたかと云ふに私の考へでは日本人の大部分は朝鮮人を俯瞰して行ふのでありますから將來は彼等も內地人と同樣なる方法に依り漁業を行ふ爲に其法を學ばねば行きますから決して鮮人の爲にも惡くしない事と思ひます、今日は釣の方は內地人は朝鮮人に劣つて居ります、內地人はトロール船と網漁のみでありますけれども網もトロール船も鮮人に於て行ふ事は遠き將來ではないと思ひます(完=東京支局)

朝鮮自動車營業の救濟(八)

北原利男(寄)

運轉手組合の要

又運轉手は技術も大切であるが人格は更に大切な問題だと考へて欲しいのであります。眼前の小利より生涯の禍福に眼を轉ぜんことを切望して止みません。そして其の自制と安定と向上とを圖る爲に組合なり團體なりを作るがよいと思ひます。その結束を固うして運轉手自身之を運用し自覺反省も勵めよう、懲罰表彰も行へは相互扶援の途も備へ正當の理由によつて動く時は團體の力を借りるもよい。即ち相倚り相扶け、相督め相勵みて自己の向上に努めて欲しいのであります。眞摯に此の努力が始まる時に更に大なる幸福が與へらるゝであらう。

營業者組合組織

部分品其他の需要品の供給方法に就いては之を其の供給者に論議すべきものでなくて營業者を初めとして關係者の考慮すべきもので若し營業者が一致して自決するならば之に關する弊害の一切を除去し得るのは容易であると存します。それから營業者も目前の小問題から離脫して大局に眼を注いで欲しいのであります。基礎の安定を得る爲に同業者の連絡を圖り、一致の結束を以て總てを解決して行く覺醒をせねばならぬと思ひます。この結果が完うせらるゝ時に總ての問題は立所に解決せらるゝであらうと思ひます。運轉手に對する希望も徹底し易いのであります。當局の諒解も得易くなります。營業者間の意見も集中し易く共に容易であり互讓互助の途も生じますから營業の改善もこし行はれて行きます。殊に需要品の大部分は最も容易に自身等の手で始末し得る事になりますから營業に獨立の基礎が備はるのであります。營業の安定は勿論改善こそ爲し得る要素を得た譯であつて、其の結果は必ず一般の利益となるのであります。ここに增され即ち自他共に益するのみならず當局が此の組合を利用する時は公衆の希望や意見は透徹出來ます。營業の狀況に於ては各營業者に迅速に徹底せしむることが出來ます。且つ能く車輛の檢査にも組合に責任を持たしめて立會はしむることか償金其他の問題を決するにも利用すべきものが多く、當局の自動車運用上に多大の利便が供せらるゝと信じて疑ません。

安心の出來る靴

ボックス皮製編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス皮製 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス皮製深ゴム 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號十一圓半
總ゴム短靴紐付ナシ 乙金四圓八十錢 甲金五圓五十錢

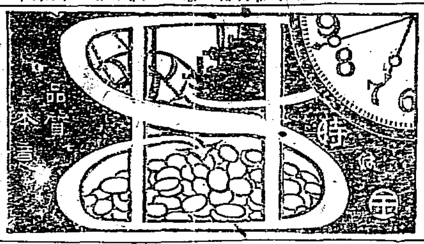
▲御注文の節は靴の種類代金及足袋の文數等詳細御通知次第
▲御送付の節は送料御申越次第御送付可申候
▲皮見本付但し郵券二錢を要す
▲早付の御希望の方は御照會あれ
▲御利用御命に可應候

東京府御用 東京京橋 日野製靴店(振替東京三三九番 電話京橋九五一番)

急告 投賣 買時 毛布 數に限り有り
特別大勉強 金貳圓(カーキ色)

株式米の瓦落で先頭迄商馬呑商なりし毛布一大瓦落を來し破產者續出の慘狀は極に達し此難局を救濟すべく至急換金に迫り止なく五萬限り分投賣を斷行す四疊半一枚に敷ける大判物で手觸好き逸品なれば旅行家は勿論誰れでも無くてならぬ實用品也不正の廣告販賣と同樣に見ず賣切れぬ內速時申込べし直ちに引換郵送す入後不向きの節は返金なす
東京神田山本町 日本實用被服株式會社(振替東京三〇二四)

永久的新事業公開
工藝化學
藥品製造 秘法 大金儲 無代進呈
東京本郷區 日本通信[illegible]

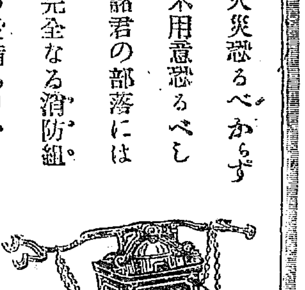


京城本町二 村木時計店 電話長四七一番 振替京城二〇九

尚美堂の寶飾品
最高の品位 標準的價格
ダイヤモンド御細工品

價格 自金三十圓 至金五萬五千圓
月刊尚美堂時報 御一報次第送呈
尚美堂寶飾店 大阪淀屋橋

火災恐るべからず
不用意恐るべし
諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや
(ポンプカタログ進呈)



京城 熊平支店 電話長一六二二番 電話京三一二四番 振替京城一一五四番

滿洲安東縣江岸通一丁目
安部油房製品一手販賣
豆粕豆油雜穀取扱
日陸公司
電話日本三九〇貳九五 長途電話(七)略 振替貯金口座京城四一六番

豆粕豆油製造業
合資會社 安部油房
代表者 金井佐次

諺文活字
其他漢文活字
諸物價昇騰不拘特價提供
櫻井活版製造所
京城明治町二 電話三一二六 振替京城一貳五六

小兒良藥 樋屋奇應丸
昔から名高い小兒藥の王
可愛お子達には是非
主効 一ほうそ、はしか、きつけ、かん、むしけ、れつさまし
大阪天満 本家 樋屋合資會社製
到る處の藥店にあり

新案特許 改良風車
中原式稻麥扱機

本機の特長
▲本機は尤も堅牢にして構造頗る輕快なる事
▲本機は雨天は屋內にして足踏なるか故に腰掛又は立ちても使用し得る事
▲本機は扱齒の磨滅したる時は反對使用し得るを以て二倍の耐久力ある事
▲本機は組立より風車に利用し得る事
山陰線鳥取市元大工町 東洋農具株式會社
特約店希望者は返信料を添へ御照會あれ

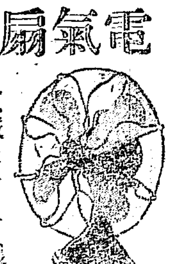
梅毒、盲腸炎
漢方 京城本町一丁目五〇 久木田醫院 電話一九〇一番

平田商店犧牲的特價提供
各商品共正價より 壹割五分引
自五月十三日 至五月卅一日

謹啓各位益々御清穆奉賀候弊店儀每度特別の御愛顧御引立に預り千萬奉謝候偖而過般來財界の一隅より一大恐慌を來たし生糸、綿糸俄然暴落に次ぎ早晚各商品にも相當の打擊影響は有之可く候へ共何分弊店取扱の商品は勞働賃金其他の關係上現在にては別に變動も無之候何れ近き將來に於て漸次割安に相成申可き事を豫期し玆に大英斷を以て平素御高庇の萬一に酬ひ度く未だ曾て前例になき損失を度外視したる特賣を發表仕候間何卒御來駕御買上げの光榮を得度く是非共特賣期間中に多少共御用命の程奉希候 敬具

京城本町一丁目 平田商店 電話六九五 三二八番 振替口座京城一〇八三番

電氣扇 多數入荷

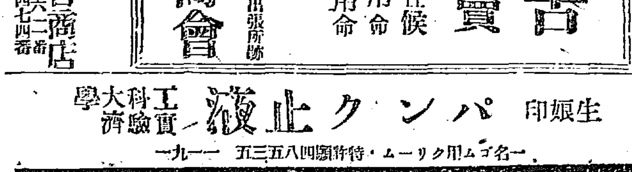


京城長谷川町(電話一〇貳〇番 振替京城六八二番) 合資會社 ヒオキ商會

材木商 開業廣告
內地材 鴨綠江材 直移入販賣
右今般左記の處に於て開業仕候に就ては精々安價を以て御用命に應じ申候間多少に不拘御用命仰付被下度奉願上候
仁川濱町築港前通り(元梢田組出張所跡)
製材業 建築請負 內海材木商會

建築用金物一切 大工道具 打刃物 京釘 及金物 各種手錠
京城本町三丁目 近藤安吉商店 電話一五六二番 振替京城三四七四番

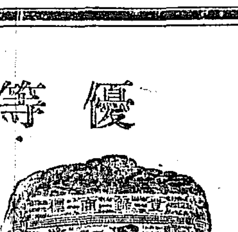
生娘印 パンク止液 工科大學實驗濟
一名ゴム用クリーム・特許願第四八五五三五 一九一一



ハリ山デモ カラスノ道デモ

ゴム輪之福音
一、生娘印パンク止液を自轉車、人力車、自動車のチユウブに一回注入して置けば、途中チユウブにいくら多數の穴があいても空氣は絶對に出ません
二、生娘印パンク止液の効力偉大なることは多數御使用者の實驗と日に增す需要の激增に依て明かです
三、生娘印パンク止液がゴムに惡い變化を及したり又は効力のない場合はどんな損害でもどんな責任でも斷じて本舍引受ます
四、生娘印パンク止液の有効期間は一年以上零下四十五度迄有効
五、價格は一壜金貳圓です
各地方に特約店を置く希望者は左記へ御申込被下度候
製造元 東京クランク商會 京城黄金町一ノ一八六 電話三一五四
朝鮮發賣元 朝鮮發明品商會
特約販賣所 京城日報社代理部

優等清酒
本日より本火賣出し
仕候間倍舊の御引立奉願上候



發賣元 京城蓬萊町四丁目 三巴酒造株式會社 電話一〇六七番

整腸劑 ラクトスターゼ
ラクトスターゼはメチニコツフ博士の長壽說に基きたる乳酸菌製劑にして、現今腸疾豫防、治療劑として盛に其應用を見る、之れ蓋し本劑は腸內腐敗を防止し、之に原因する諸症に有效なるの事實明確となれるによる。
ラクトスターゼ適應症 腸の疾患、腎及肝の諸症、腸內生產毒素の吸收等に因する皮膚病、神經衰弱、貧血早老、動脈硬化、蛋白質含有食品多食の要ある諸症等。
▽粉末、錠劑の各種、▽各地藥店にあり、▽說明書贈呈す。
本社 東京日本橋區室町 三共株式會社 出張所 大阪

癈兵と乞食の都
戰後の伯林は慘めだ
國民一般の質素な生活
洋行から歸つた税田技師の談

昨年七月以來歐米各地視察中であつた總督府財務局技師税田谷五郎氏は九日夜南大門着列車で歸任した『先づ米國に渡つて加奈陀を見、英國白耳義瑞西を經て獨逸に入り一ケ月許り滯在して瑞西から伊太利に入り佛蘭西からアルゼリアに渡りマルセーユに引還して印度洋を經て

九ケ月振りに歸つて來た。伯林に行つた時は年末であつたが講和條約調印前なので頗る緊張して居つた。日本人は何れに行つても相當に歡迎さるゝが獨逸は特に歡迎する樣である同じ日本人でも官吏や軍人よりも商人の入國を喜ぶ風がある

獨逸人に逢うと『あなたは日本の何處ですか』と聞くから『九州だ』と答へると九州は何處だと更らに質問する『九州の福岡だ』と云ふ『福岡では我が國の俘虜が大變優待されました』と禮を云ふ者が多いのでつくぐ俘虜は優待すべきものだと思はれた。停車場の如きも佛蘭西よりは

餘程秩序があつて都會である畑の如きも隅々まで耕されて日當りのよい處は葡萄が植てある。山は日本の山と全然趣を異にし植林した地帶では『樹を植た畑』といふ感じがする皆見ただからようは判らないが獨逸は疲弊するとは思はれない食糧は充分でないので一般民は

黒パンを食つて極度に節約してをるホテルに泊つてをつては眞實の獨逸は分からないから之を知らん爲め獨逸人の家に一週間許り同居して見たが實にミヂメな有樣である料理屋で白パン喰はつてをるのが氣の毒で早く獨逸を去りたいやうな感じがする。當時伯林には日本人が

百名許り居つたので新年宴會を催した來會者は陸海軍武官や三菱を始め多くの商人が居つた物價も巴里よりは餘程安いが癈兵の乞食の多いのには驚かざるを得なかつた

名物の釜山踊
前景氣盛也
町々の裝飾も華かに
大仕掛けな藝妓溫習會

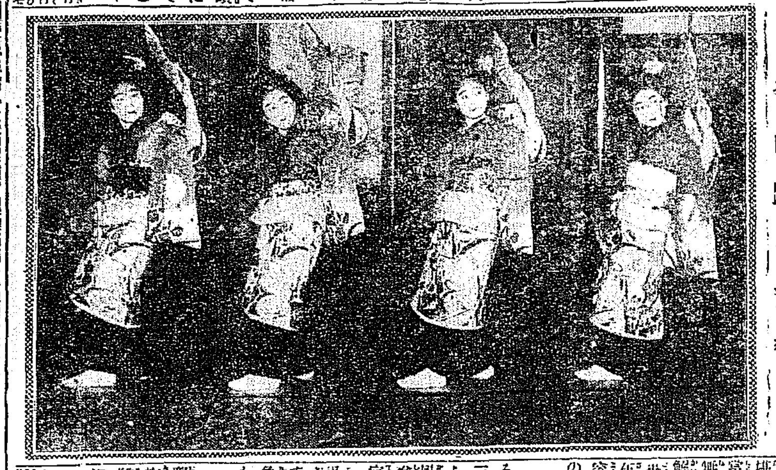
十三日より十六日迄釜山に於て催さる釜山藝妓溫習會前景氣は素晴らしく町々の角には名酒店山邑釜山支店寄贈の櫻正宗の雪洞が華やかに掲げられ當日の舞臺なる

釜山座の外部の裝飾は日本及帝國の兩麥酒會社が多大の寄贈による高張或は色提灯段飾羅紗の滿飾を施し更に舞臺正面の引幕はクラブ化粧品店寄贈の數千圓をかけたと云ふ華麗な緞帳により大道具大仕掛の

舞臺面と共に一層の美觀を添ゆる事であらうこれにはレエート化粧品大舗では華麗な圖案に成つた歌本演藝番組一萬數千枚の寄贈があり尚當夜の內部は中央電燈のアーク燈四個を點ずる筈である一方吉次、おさん、才三など云ふ姐さん株は

熱心に世話を燒いで居るが釜山藝妓連中の意氣頗る高く是に因に演藝番組中素人筋に期待され居るのは長唄木賊刈で其歌詞は左の如くである(釜山)

面白や、柿は何れ一と葉散る風や音を殘すらん、木賊刈る園原山の木の間より、みがゝれ出る秋の月、袂わけ衣裾ぬれて、是歸唄の行末さ、我れは園原路…



釜山踊の豫習

を樂しみに、心をみがく藝にもさ、いざや木賊を刈ろうよ、今

眼を大局に注げ
普校擴張計畫は
無謀な計畫ではない
と府當局者語る

京城府の公立普通學校擴張計畫は五箇年繼續二百六十餘萬圓の豫算を以て漸級京畿道から發表されたが鮮人敎育上に一道の光明が認められたと思惟されたに拘らず鮮人の

或一部に其趣旨が徹底せぬが本計畫に基く負擔の激增を氣遣ふ者や寄附行爲の强要を恐るゝ者等があり町洞總代や學務委員の間にも一種の不安を抱く者もあるやにて等々に風評を擬らす向もあり中には當局に質疑を試むる者もある由で双手を擧げ歡迎すべき筈の本計畫が却つて

誤解を招くやうな事あつては當局者が極力主旨の徹底に努力しつゝあるは怪訝に堪へぬ現象である、之に就き某當局曰く『多少然う云ふ現象が無いでもないが其人達も何れ諒解して衷心から感謝し賛同すると思ひます、今回の計畫は現在約四千人の公立普通學校の收容力を約三倍に增加せんとするのですが無闇に經費に關はず

收容力を增さんとする計畫ではなく取敢ず現在の十三校に增築を施し平均五學級位より收容して居らぬ校舍に十二學級を設け焦眉の急に應じ他は徐々に整理の上新築增設して豫定の計畫を遂行せんとするにあるので當局は苦心して成る可く經費の膨脹を加減した積もりですから一般鮮人の負擔に就ても急激な增加はなからうと考へても居ります

現今京城に於ける普通敎育費一人平均額は內地人學校組合費一人平均二十六圓餘に當つて居るのに鮮人側の平均負擔額は僅に三圓に過ぎませんのは聊か相違があり過ぎるやうで多少の負擔は增しても完全なる子弟敎育を施し得る方が何れ程幸福であるか有識者を俟つ迄も無い事でせう八田の學校組合費は平均二十七圓三十八錢平壤は十九圓五十八錢其の他も

廿圓前後の負擔を內地人はして居るのですから今回の計畫遂行の爲め負擔額が平均一人四圓五十錢前後に增加しても大した重い負擔ではなからうと思ひます。吾々は誤解者がも少し眼孔を大きくして大局に注視されん事を希望する次第です云々。

緩衝機　（投書歡迎）
『京電に激す！』
花園町人

誰でもこんな事を書いて嬉しい者はないであらう、吾人も不快で堪らない。然るに書かればならぬ心情を察して呉れ！一度目の停電はさすがに三時間有餘の長時であり乍ら、唯額をしかめて默つてゐた。二度目は一時間計りの以前より短時刻であつたか、五日もたゝないのにと腹の蟲がぐすぐすした。三度目はほんの僅かの時間であつた。その時は本町四丁目も薄暗であつたらしい。が以前のこの件は花園町初音町に限つてゐた。次第に停電時刻の短かくなるを寧ろ幸に覺つた。そして京電のために祝福したかつた。此のまゝ停電のなくなる如に吾人は願つてゐたのである。然るに昨六日夜本町菓子店々頭で買物して直ぐ歸つて。家には電光は輝いてゐた。不服はなかつた。それが今日なつては如何した事か！今も眞暗である僅かの灯たよりにての短しくもない原稿を書いてゐる。もう彼是二時刻にもならう、極端なる盜電だ。何は市民に盜電をせめるより自身を攻めたら如何か？貧しい故の盜電！の多い、市民を夜そつと伺ひに來る根性の醜な事は如何か？自心の潰い者は他人の醜い事を知らない疑ひもない筈では無からうか？吾人は敢て京電を惡く言い度くはないのである一度目の停電の際明日の夕刊にはきつと謝罪廣告位け、あの平壤電氣會社の樣にしてゐるだらうと期待してゐた。それは京電を信じるが爲めであつた。無かつた。二度目のも三度目のも、ほんとに市民を英遜にしてゐるのだ。市民を何と心得るのだ。吾人は自心の痛慨を無理とは思はない。京城全市民、花園町初音町民全部の心であるに違いない。京電の職工は怠け者なんだらうか、亦は大電のそれの樣に盜電せねばならんのだらうか？吾人は死に角彼の爲に悲しむ。新聞記者の鋭に習へ郵便配達夫、電信吏員等の努力に習へ。然々に本日は電氣代を先き拂ひになりました。先拂も言つて來た。良く言へた口だ。先拂も同じ事だから拂はぬ事はない。が少し何理を考へ見ては如何だらうか、吾人は京電にして以後大いに改める事なければゐはすまいか？吾人は道義心がけて…からんが、强硬手段に出ずるに吝でない者である(五月七日)

ふ友白髮、うち連れて急ぎ行く、皆の月を友として、昔ばなしの獨り笑み『昔々爺さと婆さが有つたさ、爺は山へ柴刈に、婆は川へ洗濯に、互ひに跡を見送つて』山へ河へぞ出でらるゝ、婆は屁の上を見やりつゝ、北山颪しの寒しくて、さぞ寒むかろういとしやさ、わが身よりなほ爺さの、身の上なもならが元氣は若い者にも、いつかなくめつたにやまけぬ、つらゝ折なるゑりくりゑんじよの山路なりさ、足はしつかり腰をそらして秋いらぬ浮世語りさなりにけり

一等卒の獨心中
鮮人酌婦に迷ひて
見苦しい縊死を遂ぐ

獨立守備大隊四中隊歩兵一等卒新潟縣人大和知小佐治(二十)は九日夜十時來長谷町鮮人料理店に登樓遊興の上途中迄鮮人酌婦を連れ出し暴行傷害全治迄二三週間を要する傷を負はし姿を隱したるが十日朝五時東荷根所二番路にて演習中の外部鐵索に帶革を懸け縊死を遂げ居る事を發見せり同人は本年除隊となり歸國の事になり居たる者にて昨年寛城子駐屯中前記酌婦と馴染を重ね手紙の往復を爲しゐたるものなりと(大邱特電)

京城府內の工場調べ
近く統計發表

總督府より着手したる京城府の工場調査は府內に於ける各工場に付其生産力、資本金、職工人數、一箇年の就業日數、一日の作業時間、生産品の販路、經營者氏名、機械、原料、燃料及び數量等を總督府報告令に基き調査し工業の消長狀態を知らんとするものなるが豫定の日時より多少の遲延を來したるも目下各工場よりの回答續々到着し本月中旬頃には其統計を作製發表し得るに至るべしと

義太夫界

▲文樂座の今度の興行で呂路太夫の問題が呼び物だが肝賢越は久し振りで出勤だ▲東京の女義太夫一行が乘込むと云ふ噂もあつたが興行界が一座を組織して來るといふのは如何か▲呂昇も何うやら東京へ腰を据りたやうだが名人會も年中行つては少々か鼻につく▲いろは俱樂部では今月下旬佐竹太夫は近頃明治町に稽古場を設けた近來俱樂部は久しく休眠したとの事▲東京の新聞記者團が義太夫會を組織するといふ事がある決定したら定めて賑ふ事だらう

創作　美代子の父（下）
佐田八郎

信夫は暫くの間板垣をかすめて空を眺め乍ら寂寞の中に吸はれてゆくやうな心をそつと動かさないでゐた

夕陽がポプラの若葉に輝いて微風がゆらくとその葉裏を返させるかすかな音と光とを見た時に信生は惱ましさに顫ねた、黄昏は彼が少年時代から受けられる『彼の恐怖』であつた。

『天は昏くなり日は悲しんでゐる、到るところ審判は下りつゝあるのだ』

信生は人生の一隅で呟くやうに云ふ事を思つた。それが今彼の心に再び蘇へつたのである

『あゝ……』と聽て彼は背延びをして立ち上ると机の前に座を換ねて、そこで反對の庭に面した雜草の青さに深い思索の心を落ち付けやうとしたのだが言ひ知れぬ雜念が依然として去らないので間もなく又座を立ち上がると今度は部屋の中を右に左に歩き初めた。

『美代子が何だ？、妻が何だ？彼女等の淺薄な悲哀や不平が俺に何の責任があるのだ。俺は彼女等以外の者に求めるところの出來ない愛をもつてをる。俺は彼女等の前で決して小さくなる必要を持たない。併し、俺は彼女等の前で暴君のやうに振舞ふ事はあるまい。俺はそれでも、——暴君で……、俺は彼女等の力であり愛である時も彼女等の前で暴君のやうに振舞ふ事はあるのだ……それに少くも妻がいろくな不平を俺に持つてゐるやうだ、俺に不滿を感じてゐるではないか』

信生の心は夫と共に昏くなり日と共に悲しく震ひ戰いた。

『俺と妻と美代子！』彼は斯う獨言を續けて『同じ運命に結び付けられてゐるのだ、不幸の責任を問ふべき理由はない、よしそれが直接でなくとも、間接には何人が……』

『のことだ』と云ひ乍らゴヤの美人畫を掲げた懸け額の前に佇立した彼は、ふくよかな曲線で描かれた、女の嚴肅な表情を凝視してゐたが不圖何事かを思ひ浮かべたらしく机の前に坐るとペンを取り上げてそれを原稿紙の上にスラスラと走らせた

『感じないで居るには餘りに深く、而もその矛盾に打ち克つには……』

斯う書きつけた時に妻の美代子をあやかし乍ら表から歸つて來たその足音に信生は何故かペンを投げ出した。そうして空な表情を裝ふと便所に立つて行つた。(完)

演藝案內

大正館　日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　電話八七三
◎當る五月七日より三大映畫提供
○實寫『箱子の喧嘩』長尺
○ニコく劇『戀人』長尺
米國トライアングル社ケービー映畫
▲人情大活劇『男の男』全六卷千呎
消せども消えぬものは人生戀の焔である業當家の令孃がヒーローに快青
▲舊劇 神宮小太郎 全四卷 尾上松之助以下總出演
天下の大豪傑怪力無雙の小太郎幼少時代より仇討や悽艶極無比
○都新明連枝 山本、東、藤野一派總出演
▲新派悲劇 假名屋小梅 全六卷

黄金館　黄金町　電話二六二七
▲新派悲劇 想思の曲 全五卷
▲連續活劇 鐵の手袋 第九篇
▲舊劇 玉藻前 三段目

喜樂館　本町一丁目　電話九七番
一週年紀念特別大興行
▲コルモの鐵腕 全三卷
▲舊劇 松平長七郎 全五卷 尾上松之助以下出演
福引景品進呈

浪花館　明治町　電話一六〇番
▲浪花節

壽館　本町一丁目　電話七八五
○入場料金

本場伊勢崎銘仙
新安値品見本進呈
下店夏衣見本絹布綿布出來候
値段勘新安値取入申候
澤山見本請求を乞ふ
群馬縣伊勢崎町本町
羽尾商店　小包部
振替東京一八七〇七

工 關釜連絡船
十三日　朝、對馬丸　夕、高麗丸
十四日　朝、壹岐丸　夕、博愛丸
十五日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
發　朝六、四〇　夕八、三〇

釜山入港船上陸名
十一日朝入港高麗丸二等 河野仁一、桑原きつ、還良田澄一、光州の前、恭野ふじ、石坂寅、同健三、同三郎、松原金三、河野林宮一、藤田園松、飯田勇吉、田中健治、大野おこゑ、同よし子、同男次郎、日野治芳、齋藤たけ、須藤吉……

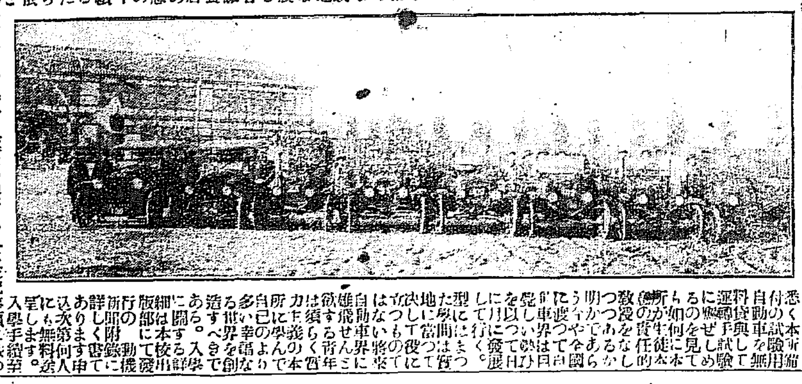
支局長慘殺
……慘殺し同人妻たけに重傷を負はせたる强盜殺人犯の嫌疑者として支那官憲に逮捕せられたる……東邊道尹觀鳳鳳城縣知事は多數の巡警を配置して沙河鎮附近に……

氣象日報（十二日）
高氣壓以前北海道を掩め九州南部神合に相深き低氣壓存在し今朝半島に於ては……

天氣豫報
晴一時曇

見よ!!堂々たる京城自動車講習所の陣容！

▼內容の充實は本所の最も誇とする所である教習車にはハップ、オーバランド、ベージ、フォード號等拾數臺を備へ其他內部の構造作用一見して明瞭なる敎授用透明自動車分解結合用自動車實驗用修繕用機械器具に至る迄悉く完備して居る上に永い經驗と卓越せる技術を有する敎官拾數人が丁寧親切に指導に當つて居るので本所卒業生にして運轉手試驗に合格せざるものは一人もない程の好成績である之も本所の設備が完全して居ると敎官が熱誠なる敎導の結果に外ならぬ「至誠天に通ず」の語の今日の好成績を擧げ得たもの因を爲したものであらう何事に依らず選擇といふ事は必要であるか況して技術を要する自動車學校の如きは……

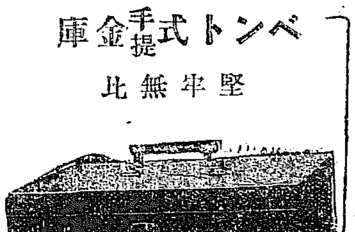


悉く本所備付の試驗用自動車を無料で貸與し試驗……

○入學資格　普通學校小學校卒業程度
○學費　金百參拾圓
○年齡　滿十六歲以上
○卒業期間　二ヶ月
○毎月一日、十六日新學期開始

京城府黄金町三丁目
京城自動車講習所事務所

まさかの時に
役に立つ最も進歩せる
專賣特許文字合せ付
總鐵製
ベントン式手提金庫
堅牢無比



定價　壹號　金十九圓　貳號　金十七圓
荷造費送料代價實費
發賣元　合資會社　京城日報社代理部
振替京城三〇〇番　電話長六〇〇九番　局內十九番　二十四番

◎ミツワ家庭藥
處方を明記して其內容を公開せる

ミツワ家庭藥は內容を記して徒に效能を說くが如き賣藥に非ず現代社會の要求に應ずる唯一の治病補助劑なり

特長
一、處方を明記して內容を公開す
一、處方的確にして效效顯著なり
一、藥品純良にして效力一定不變なり
一、容器完全にして變質の虞なし
一、內服藥は錠劑にして服用し易し
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ

◎ミツワ家庭藥の種類
ミツワ健胃錠　ミツワ清涼劑　ミツワ婦人湯藥　ミツワ齒痛液
ミツワ消化錠　ミツワ解熱錠　ミツワ婦人坐藥　ミツワ含嗽錠
ミツワ鎭咳錠　ミツワ袪痰錠　ミツワ治淋藥　ミツワ眼藥
ミツワ緩下錠　ミツワ鎭咳錠　ミツワ痲疾洗滌液　ミツワ止痒
ミツワ止瀉錠　ミツワ强壯錠　ミツワ螫蟲液　ミツワ凍傷
ミツワ解熱錠　ミツワ人參錠　ミツワ皮膚病　ミツワ蟲齒
ミツワ驅蟲錠　ミツワ强力人參錠　ミツワ鼻藥　ミツワ水蟲

商一藥屋に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)

◎ミツワ婦人湯藥
血の道冷性等婦人多發の病を治する　みつわ・ふじんのみぐすり

適應症　血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、腟炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巣炎、産後諸症、姙婦惡阻。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲
一、血の道の婦人　一、逆上る婦人　一、顔色の蒼褪めた婦人　一、白帶下のある婦人
一、冷性の婦人　一、眩暈する婦人　一、月經の滯る婦人　一、子宮病の婦人
一、神經過敏の婦人　一、眠られぬ婦人　一、月經の多過ぎる婦人　一、腟炎、喇叭管炎
一、頭の重く痛む婦人　一、貧血の婦人　一、月經不順の婦人　一、卵巣炎の婦人

定價　八十錠入　金五拾錢

◎ミツワ婦人坐藥
白帶下其の他婦人生殖器病に卓效ある　みつわ・ふじんびやうのくすり

適應症　白帶下、腟加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巣炎。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲
一、白帶下のある婦人　一、子宮病のある婦人　一、喇叭管炎のある婦人
一、子宮の痛む婦人　一、腟炎のある婦人　一、卵巣炎のある婦人

定價　六個入　金四拾錢
主要成分　プロテイン銀、タメノール(詳細說明書記載)

◎ミツワ治淋藥
痲疾を治癒せしむる最優秀の內服藥　みつわ・りんびやうのみぐすり

適應症　急性痲疾、慢性痲疾、膀胱炎、睾丸炎。

▼如斯人は◎ミツワ治淋藥を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人　一、尿が勢よく出ぬ人　一、急性痲疾の人
一、放尿時尿道の痛む人　一、尿が幾筋にも分れて出る人　一、慢性痲疾の人
一、尿が頻りに出たい人　一、混濁の人　一、膀胱の痛む人　一、睾丸炎の人

定價　カプセル入五十個　金壹圓五拾錢
主要成分　ロロガリン、白檀油、メンよ油、龍腦水(詳細說明書記載)

◎ミツワ痲疾洗滌液
痲疾の治療上缺く可からざる外用藥　みつわ・りんびやうあらひぐすり

適應症　痲疾に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。

▼如斯人は◎ミツワ痲疾洗滌液を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人　一、尿が頻りに出たい人　一、慢性痲疾の人
一、放尿時尿道の痛む人　一、急性痲疾の人　一、混濁の人

定價　洗滌器附一壜　金五拾錢
主要成分　プロテイン銀、グリセリン(詳細說明書記載)

◎ミツワ螫蟲液
旅行の場合何人も必ず携帶すべき　みつわ・むしのさゝれぐすり

適應症　蜂、虻、蚋、蟻、蚊、蚤、虱、床蟲、毛蟲、蜈蚣、蛇等總て蟲類に螫された場合。

▼如斯人は◎ミツワ螫蟲液を用ふべし▲
一、蜂に螫された人　一、蚋に螫された人　一、其の他蟲類に螫された人
一、虻に螫された人　一、蟻に螫された人

定價　一壜　金五拾錢
主要成分　アムモニア水、メントール、油、酒精(詳細說明書記載)

家庭治療法(定價拾錢)但郵券にて拂込あれば送呈
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店

……大柏新太郎、坂倉永介、土藤一德、千代、古川一夫、佐賀源助、康平治、高橋要一、宇野喜吉、桜川吉 同よし子、鏡部文、中川道也、藤次郎、同あい、安永よし、井誠郎、網戸得哉、穂積平、三宅保、同 非米次郎、堀米吉、人見たか、古一、稲津ひさ、同新六、内田つね、ふじ、西垣要吉、村上幾三、同直 殺皆嵐、同こね、小笠原儀雄、福同うめ、同かゑ、木村虎太郎、泰助、中馬庄太郎、同はな、同ちか ……外八四名(三等)(三十)興氏……松浦まち、有賀ひろ、佐 七名、山縣監次郎、森富太郎、梅同虎治、金木さこ、大草虎雄、佐 津定見、飯田重太郎、島貫、同た藤敢一(金井明郎)、三等(百八十 か、曽子耕、星長次郎、小林晋吉、一名) 張保元、王翰臣、坂波要之助、若

魚すくひ (南山公園にて)

陸軍禮法の改正
相當官との差別撤廢
服裝の改正は軍醫計りでなく各相當官にも及ぶべし

陸軍消息通は語りて曰く陸軍々醫の優遇に伴ひ軍醫に對する禮法並に服裝が改正されるやうに十二日貴紙に記載されてあつたが右は山田軍醫監が陸軍省に於ける軍醫部長會議に臨まれ醫務局長其他から聞かれた優遇されたのであらうが軍醫の優遇は

敬禮法や服裝の改正でなく寧ろ陸軍衛生部依託學生の員數增加にあるやうに思はれる敬禮法や服裝の改正は敢て軍醫計りでなく陸軍相當官一般に及ぶべきは云ふ迄もない。殊に公表されたのではなく斯く改正されるだらうと云ふ噂から判斷するのであつて果して其通り實施されるや否やは確言が出來ない併し確なる筋より聞く處に依れば

實施は時期の問題で改正される事は確實のやうである相當官は從來肩章と云ひ釦と云ひ銀色を用ゐてゐたのであるが是が本科同樣に金色を用ゐることなると從つて本科と相當官との識別が不明になるから相當官の差別撤廢となる譯だ、即ち是に伴なひ陸軍禮法の一部が改正されるが然らば

如何なる點が改正されるかと云ふに從來本科の將校に對しては部隊が進行の場合ひ指揮官が『步調取れ』の號令をかけ『頭右』なり『頭左』なり目迎の敬禮を行つたものであるが今回改正される陸軍禮法は指揮官は部隊に步調を取らすのみに止まり

目迎の敬禮を廢し單に指揮官のみが敬禮する事になり、是を相當官にも行ふ事となるのであらうと思はれる、將官に對する『海ゆかば』の喇叭吹奏は將官相當官にも行はれるや否やは不明だが多分さうなるであらう、云々

青島から北京へ
マシエロ中尉もフ中尉と同時に飛行か

伊國飛行家フェラリー中尉の操縱せる一機は青島に到着し十一日北京に到着する筈なりしも伊國大使館に於て聞く所に依れば三日位遲れ十四日到着すべくマシエロ中尉も青島にて會合し同時に飛行し來るべしと(北京電報)

一路北京へ
フェラリー中尉 十二日青島出發 山東鐵道に沿うて飛行

十二日午前八時青島出發のフェラリー氏は山東鐵道線に沿ひ一路北京に向ふ筈(青島電報)

逃げた強盜 遂に捕はる

平安南道江西郡双龍面林城里金利奎(三)は本年一月十三日強盜罪により平壤地方法院檢事局に押送の途中逃走したるが同人の親戚なる金允洙(ヨ)と共謀し同里金允河方に押し入り脅迫の上金品を強奪したる外同人の所爲と思はる、犯罪數犯あり江西警察署にては同人の行衛を嚴探中去月廿六日同署巡査が附近鳳梧里部胎山松林中に潛伏せるを探知し同山林中に分入り苦心の末漸く逮捕するを得たりと(平壤)

投票所で死亡す
選擧競爭に祟られた男

岩手縣第六區政友會志賀和多利氏と憲政會三島駒治氏との競爭は激烈を極めたるが水澤町柳川敬太(五)は中風にて重態なりしに無理やりに俥を以て投票所に驅り立てられ人に抱へられて漸く『三島』と認めたるも其の場に昏倒し應急手當を施したるも遂に絶命したり(盛岡電報)

小樽市大激戰
政憲兩派の運動員入り亂れて大格闘
寺田候補襲はる

小樽にては十日午前七時より投票を開始し午後四時半迄に二千五百票の投票あり政友會公認公補寺田省帰氏は政憲兩派の競爭激烈を極め投票當日の如き區役所前の候補者事務所其の他十數ヶ所に於て兩派運動員互ひに入り亂れて大格闘を演じ負傷者數名を出し午後三時頃憲政會の運動者數名は寺田候補を襲ひ暴行を加へんとしたるも寺田氏は無事なるを得たり又選擧違反者七八名を出せり(小樽電報)

朝鮮神社地鎭祭
來る廿七日壯嚴に執行

朝鮮神社の地鎭祭は來る廿七日南山中腹の同神社敷地に於て莊嚴に執行の由なるが設計者工學博士伊東忠太氏も近日來城の筈なれば起工其他は同博士來城の上決定する筈なりと

豪雨の爲橋墜つ
三十餘名負傷

九日午前十時頃岡山縣後月郡高屋村法泉院本堂落成式の際附近なる後月橋は前日來の豪雨の爲欄干中途より切斷し參詣人三十餘名墜落負傷し又十餘名は群集の爲め押し倒されたり(井原電報)

犯人護送

昨年十二月廿七日鳳城外にて……は安東縣支那官憲に……府京芳造氏を……ざるが認め日本官憲より……支那官憲にて嚴重取調中なりし……したり(安東縣電報)

職業組合も勞働組合も結局合致す可きもの
勞働組合法草案の發表に就いて
桝本卯平氏は語る

勞働組合法草案の所謂內務省案が過般發表された內務當局の誠意に依ると其立法の精神は自然に發達し來れる勞働者結合の

事實を事實として公認し之に一定の保護を與ふると共に相當の責任下に立たしむる方針にて組合に就いては組合財產の保護を目的とし或は民所得稅登記料を免除し又組合員としては雇傭者より非組合員との差別的待遇を受くるを防ぎ又開除として組合員が財產的過重の制裁を受くるを法律上無效とせしむる等にて兎も角

勞働組合の自然的發達を希圖し英米佛等の實例を參酌して我が國情に適應したやうに作り上げたと云ふ事である折柄滯城中の前勞働代表桝本卯平氏は語る『勞働組合法草案の發表がありましたか……未だ見てゐません。實は前から內務省の商務の若手參事官連が法案を研究してゐたらしいが產業調査會を經てからで無ければ發表が出來難いと原首相も大分力んでゐられました

此の法案が何時から研究されてゐるか知らないが平和會議で國際聯盟に入り平和條約を承認した以上、此法案は是非とも促成せねばならぬのでしたらう。所謂內務省案は勞働本位の組合制で縱の組合である即ち職業に差別があつても構はず工場とか地方とか勞働組合を組織しやうと云ふのである之に反して橫の組合…農商務省案?即ち職業を以て組合を作る

產業組合は同職業じ共同團隊を作るのです然し此職業組合も勞働組合も結局は全く相合致すべきものでせう今日の所では勞働組合の方がより進歩してゐる。英國なぞは凡べて職業組合であるが此方が鞏固に組織し易いが組合員としては勞働組合の方が有利でせう彼の友愛會などは此勞働組合に要してゐるものでせう

勿論勞働者の心裡も職業に依つて異るものであるから勞働組合にも此點に就て困る場合を生ずる、然し此區別も要するに靜的觀察の結果で若し動的に見れば全く相合致すべきものです。勞働の融通と云ふ事も橫の組合で勞働の需要供給を調節する事は今日に於ける勞働者失業救濟の唯一の路であるから組合が出來る事に依つて

此の融通が正しく行はれるでせう。世人は兎もすると同盟罷業を論じ或は總同盟罷業を把愛して組合組織を云々するが罷業は疾病で常態ではないので疾病から常態を推してはなりませぬ云々

秘密結社團檢擧詳報
獨立新聞探訪員と稱し資金の募集

平壤に於て爆破物を以て何事をか計畫せる不逞鮮人團の檢擧されし由は取敢ず昨紙所報の通りなるが其の詳報を左に記さんに平安南道江西郡新興面新里獨立新聞探訪員金基淳(三)同郡山面釜岩里青年團會長朴履俊(三七)同面里同副會長鮮于寬(三)同里同面員桂存燮(三)同里同朴日球(三)外十一名の不逞鮮人等は獨立新聞通信機關の秘密結社を作り

探訪員と稱する金基淳は假政府發行の獨立新聞探訪員と稱して諸方を徘徊し窃に獨立資金の募集を爲し上海假政府に送金し居たるを江西警察署の探知する處となり嚴探の結果前記の事實判明したるより前記

一味の者等を逮捕したるが尙十一名の關係者ある筈にして目下嚴重搜索中なり而して之等不逞鮮人等が團體を作りて今回の犯行を企つるに至りたる動機は青年會長たる朴履俊は上海假政府議政院議長の孫貞道の妻朴信一と從姉弟の關係あるより常に往復し居たる結果之等不良思想の

惡感化を受け昨年十二月末に自宅に前記團員集合して密議を凝し今回の事件を起すに至りたるなりと(平壤)

諸物價の低落で
食料品商覺醒 組合組織決定

財界の波瀾に伴ふ諸物價の低落は各方面に意外の恐慌を惹起して居るが朝鮮にも其影響は既に現はれて

各種類の商工業は一齊に緊縮し之が對應策を講じつゝある折柄京城に於ける食料品商は俄然覺醒して暗流渦の如き目下財界波瀾の渦中に投ぜざらんとし四五有力者間に組合を組織するの議を唱道するあり同業者百餘軒中殆んど除く食料品專業商店に檄を飛ばした處既に

六十餘名の賛同者を糾合し京城食料品組合と稱する組合を組織する事に決した。名稱は……全部の結束を固うし得るの見込が立つたので來る十六日(日曜日)を期し創立總會を開き愈々組合を組織する由にて組合の目的としては企業者の

聯絡融和統一を圖り仕入及び販賣價格を協定し無益の競爭に依る冗費及び價格の不一を除き薄利多賣を標榜し以て目下の時勢に順應せんとする外品質を精選し以て需要者に……する譯で十年振に京城食料品組合が復活する譯である

鬼怒川鐵橋墜落
當分復舊の見込なし
鐵道院の渡船連絡

水戶線川島結城兩驛間鬼怒川鐵橋川島より第一番目の橋脚が十日午後三時三十分突然崩壞し百尺のガード水中に墜落し全く不通となりたるが水戶保線運輸兩事務所は常磐線及び岩越線に相次げる事故に兩所長共出張不在にて狼狽一方ならず取敢ず大河內技師を急派し修理に大多忙を極めつゝあり

損害は少くとも二三十萬圓に上るべく當分復舊の見込なきを以て渡船連絡を取ることゝなるべく崩壞の原因は過般來の豪雨にて同川の水量一丈八尺に達し上流より木材其他の物體が橋脚に衝突したるものなるべしと是が爲鐵道院にては同所に假ホームを設け大傳馬船數隻にて連絡を取るべく決したるも一丈餘の增水のことゝて困難なるべし(水戶電報)

京仁間に急行車運轉
京管局の英斷

七月一日より朝鮮線一部の列車運轉時刻改正さるべく目下京管局にては研究中なるが改正の重點は京仁間に急行列車を運轉せしむるにあるもの如し從來京仁間は早くて一時間半遲くて約二時間を要したるも斯ては京仁旅客の不便尠からざるを以て急行車を運轉し永登浦仁川間各驛には停車せしめず一時間を要せずして到着せしむるやう改正する筈なり從つて各線にも多少の影響あるは免れざるべしと

內鮮和合の一美談

前途有望な朝鮮少年 五龍背溫泉の女將が

今より五六年前安東新報社に一人の朝鮮少年を文選職工として雇ひ入れた。それが非常に

怜悧な子供で遂に社長の目に留まつた。そして小學校に入學することゝなつた。彼は前途有爲の人物として其の少年は盛昌成と云つて學校の成績も他の兒童よりも拔んで出て優良であつた。その事が何時の間にか五龍背溫泉のお玉女將の耳に這入つた。強て俠氣に富める女將は遂に其の少年が見たくなつて五龍背から

態々安東縣に來り其の少年と逢つて見た。すると果して噂の通り非常に怜悧な子供であつたので女將は學資一切を引き受くることになつた。其の少年は盛昌成と云つて……高等なるものであつた果して彼は女將の期待通り最優等の成績を以て小學校を卒業した女將は更に高等の教育を施すべく高等工業學校と云ふ學校の入學試驗を受けさせた。

入學志望者は募集人員に數倍する五百餘名であつたが、彼れは此の入學試驗にも優良の成績を以て合格した。女將の彼に對する愛著は益々深くなつた。そして女將は今後の入籍問題に付いて彼れと苦心して居ることになつた。此の事に就いて居ることの事である。これに就ては盛の決心が面白い。『私も

愈々日本人となる以上は日本人としての凡ての義務を盡して見たい』と云つて居るとか。其の內でも最大の義務である兵役の義務が國民としての最大の義務であるから是非兵役に就きたいと云つて居るとか。昨年の騷擾以來、內鮮人の間は幾分疎遠になつたやうに感ぜられるの時に當り、此のお玉女將と盛昌成との話は

一つの美談として推奬することが出來る。

三萬圓犯人は大進丸の賄係
合鍵を使用して盜出す
七圓五十錢貰つたばかりで御用となる

去月下旬大阪商船會社大進丸にて鎭海大阪本金庫より朝鮮支金庫宛の紙幣九萬圓の內

三萬圓が門司より仁川迄の航海中に紛失したと云ふ事件は既に本紙に記載せり右事件に就ては仁川警察署及び門司署と協力犯人檢擧に努めつゝあつたが本月十日鹿兒島縣下大島郡の友人某方に潛伏中を逮捕し目下門司水上警察署にて嚴重取調中なりと云ふ。大進丸は四月廿一日大阪を出帆し神戶門司に寄港して廿六日朝仁川に

入港したるものなるが當時大阪本金庫より輸送を委託されたる九萬圓の貨紙幣(五錢白銅貨三萬圓宛二箱五十錢紙幣三萬圓入一箱)三箱を船內の一室に搭載し一等運轉手瀨戶四郎之が主任として格納室の合鍵二個を保管し貨金品を格納したる船室には瀨戶運轉手自ら封印を施したるが四月廿一日

神戶に著きたる荷物の積載等に多忙を極めたるとき共に金品を格納したる船室の合鍵は賄品を貯藏しある室と同一の鍵なるより合鍵の一個を賄係田淵正助(二七)に交附したる處神戶を出帆門司に向ひたるものにして大進丸が門司に著するや田淵は其合鍵を利用して

船室より五十錢紙幣入一箱三萬圓入を船員の隙を窺ひて室外に搬出し自身のマントを以て之を包み折柄賄品の註文を取に來たりたる門司堀川町雜貨商村田一大夫方店員に對し阿片なりと稱して艀舟に入れ艀舟に依りて陸揚げさせ同店員に金百五十圓を與へ自分は浦鹽に逃走する意志なりしと

事情を明し行方を晦ましたるもの田淵は大進丸に乘組員として周旋したるは福岡縣若松市濱町濱通り松下海員紹介所なるが同人は三萬圓を竊取すると共に西下鹿兒島縣下に潛伏中を逮捕されたもので三萬圓の內僅に七圓五十錢を費消しゐたるのみなりしと

內地に行けぬ迚鮮女の自殺
大同江に身を投げて

平安南道大同郡栗里面石井里張車留の二女張淑仁(一七)は去る七日午前十時半頃突然附近大同江に投身したるを近隣の者が急報し實父と共に之を救ひ揚げたるも遂に手遲れとなつて絶切れたり同女は豫て內地語を研究し內地に赴かんとの志望あり時々之を見ては此旨を父に語りて懇願したるも其の都度父に跳付けられ之を悲觀し居たるより其結果世を厭ひての自殺ならんと(平壤)

投身か失踪か
疑はしき女 船客の行方

十二日朝關釜連絡船が釜山に入港し乘客を上陸せしめたる後ボーイが跡始末の爲め三等客室に到りしに一個の手荷物遺留せられあるを發見し船員立會の上內容を調査したるに無封にて遺書らしきものあり島根縣八束郡玉湯村渡邊岩太郎長女まさの(二〇)の名にて自分は三年前より死を決し居たるも機を得ざりしが今回愈々決行すると云ふ意味を認めあるより直に其の筋に屆け出でたるが周圍の事情より察するに同人は實際投身せるや否や甚だ疑はしき節あり或は投身したる如く裝ひながら上陸せるやも知れずと(釜山電報)

興味ある懸賞
東京大相撲勝負豫想

東京大相撲夏場所は十五日より開場に付左の好取組十二番を選び勝負豫想を募集す

(鳳)對馬洋	(大)大汐	(千葉崎)三杉磯
(清瀨川)阿蘇嶽	大錦	(栃木山)常の花
(源氏山)逆鉾	(紅葉川)藤の川	
(小手田山)阿久津川	(大の里)大門岩	
(福柳)雨國	(射水川)若葉山	
	(東)雲	摩耶嵐

右十二組の取組をはがきに認め勝力士の肩に○、引分は×、預りは△を附する事▲勝負は總て協會發表の勝負付に據る事▲最も多く的中せる者より順次等級を附し左の賞品を呈す但同點者多數の時は抽籤に據り又右十二組の中顏合せなき時は夫れを除去して計算す▲締切は五月十五日正午▲はがきの表面には必ず京城日報相撲懸賞係と明記する事

賞品 …◎… ▲一等一人銀側懷中時計一個▲二等二人上等反物一反▲三等三人上等置時計一個▲四等十人上等卷煙草一ボール宛▲五等二十人福袋一個宛

千の倉より子は寶
二十五萬圓の損害賠償を

釜山榮町糖粉商店中島支店追加惣平衛ひ店員岩淵藤之助(三二)……殖產銀行前を自轉車にて疾走中釜山自動車會社九十三號自動車と衝突轢死せるは既報の如くなるが死後同會社より何等の挨拶もなき所より店主及近親は非常に憤慨し近く實父の來釜を待ちて釜山自動車會社を相手取り二十五萬圓の損害賠償を訴へ出づべしと云ふ之れが理由としては千の倉より子は寶到底千萬圓の金を積むとも人命にはかへ難きも同社挪込みの金額を以てコエてやる可しと飽迄主張する筈なりと(釜山)

死して餘榮あり
富塚中尉の葬儀
陸軍禮法に依り一少隊の儀仗

四月五日ニコリスクの戰鬪に於て壯烈なる戰死を遂げたる龍山步兵第七十九聯隊長富塚顯一郎大佐の令息英介中尉は功五級に叙し金鵄勳章並びに旭日章を授けられたるが既に留守隊より遺骨到着したるを以て富塚聯隊長は九日午後二時より陸軍禮法に據る葬儀を執行すべく當日午後二時より三時迄三坂通官舍に於て告別式を舉行し午後三時出棺三坂通りより步兵第七十九聯隊北側を三角地に出で淨土宗大念寺に到り莊嚴なる葬儀を營むべく當日は少尉の指揮する儀仗兵一少隊を附せらるべし葬儀次第左の如し

第一第二……午後三時半靈柩……

當日は宇都宮軍司令官及淨土寺師團長兒島參謀長司令官も參列すべしと

無錢遊興

住所不定……(當)は昨年六月七日府內町五丁目四七番地橫本キヨ方……府內新町遊廓萬遊樓に仲居として登り娼妓小八重を相方にして遊興し代價四十圓の品を竊取したるも其後本町署員の手に捕はれ十一日郡局に送られたり

自轉車に衝突

十一日午後十一時頃府內明治町二丁目內有田洋品店前にて府內和泉町九番地アンパン製造業桝田彥太郎が大理石……參拜の歸途府內三町八九番地旅館……方……(九)が大和軒自轉車を……して練習し居りたるに衝突し後頭部を打ちつけ氣絶したるが附近の者馳せ付け直に近所の醫院に運び手當を施したるが餘病を併發せざる限り三日間を經ずして回復すべしと

清酒十餘樽橫領

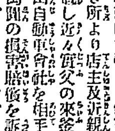
府內蓬萊町四丁目三巴酒造會社……松田政信(三九)は昨年十二月中より本年四月までの間に酒造所內に在りたる清酒四斗樽十數個を持出し府內本町二丁目……松本喜太郎外數軒に賣却し代金を費消せしこと此程發覺……局に送られたり

京管局種痘

本年……頃平壤地方に天然痘流行して各地に蔓延したるを以て京管局に於ては局員及び家族に種痘を繰り上げ施行するあり……が今に至るも……殊に局員家族中未種痘にして……罹れたるもの二三ありたるを以て今回更に一般局員に接種方の注意を促す處ありたり

演藝

…◎… ▲壽館 十三日より……生劇團一行にて……一行は……初日……



……の挨拶狀を送つて來た▲……其文で以て『現時當地……未だ東鐵解決せず……』と云ふ……よと叫べり▲鰯は最も良好……泉況は稍賑久しう致し候……魚類豐富、大船埠頭に……夜著て寢轉べば海の鼈なる……振つてゐる

驛夫の轢死

京釜線天安驛構內二號ポイントより北二十間位の處にて十一日午後六時京城行急行列車にて貨物係驛……

色めける仁川逐鹿界
新候補十餘名を算す 舊議員亦運動開始

仁川學校組合議員選擧も舊議員聊か落着き振りを見せて大きく構へ形勢觀望の有樣なりしが數日來新候補の顔振れ存外なるに見て急に運動を開始の愈々戰爭は白熱化せんとする有樣となり

新顔候補の 有力なるものには尙ほ自信ある如くに自重の色見ゆ愈々當日となれば或は選者恐らく相半ばすべしと感想さる今の説明數となれる今村發次郎氏、中條榮藏氏、岡宗一氏、他必ず起つべしとせらる、ものに野口文一氏稅關の中島覺之氏更に下馬評として噂が公認と許せるもの杉野榮八氏、力武嘉次郎氏、川井田牧次郎氏なり代書の藤井八重藏氏が出馬すると聞き同業の品川滋亮氏色氣を放せりと噂さる而して

一方本町の 村谷吉藏氏を推さんとするものあれば方面に於ては若高木氏辭すれば井上藤香氏を推すべしとの噂あり兩人共相當の野心あるは事實にして若候補が聲明すれば得票は存外多數當選圏内にあるは疑ふの餘地なしと云へ、まだ官吏側にては舊議員稅關谷野氏を推薦する者の外稅關監視課の連

中は監視課長中島氏を推す事に決定せりと云ふも稅關に二名の候補を想たしむる事は其の結果に於て果して如何と觀ずるものあり

同一官署內 に多少の競爭ありとせば之絶對に不可なりと云はざるべからず官吏側の候補として輿望を繫ける者に平田測候所長あり然れども氏は絶對に出馬の意思なかるべく平田所長に代るに諸野鐵道出張所長を推薦する事は官吏側の最も囑望せる處にして既に氏の了解を得茲に官吏側結束して熊野氏を推す事となれり氏の人格と穩健なる態度とは世人の常に敬服せる所絶對多數を以て當選を豫想せらるゝは故なきに非ず更に

取引所方面 にては總村氏を推さんと目論見る者あり社長の承認を得ば氏も絶對に辭氣なきに非ざるべしと云へば或は取引所を中心として今村力武德村の三氏相當に活躍するやも知れずと斯て新候補十餘名を擁し總數二十餘名に達せんとする此內十四名の定員を擧げんとするに多少の色めきあるは當然と云ふべし(仁川)

最近海運不振

安東大連天津航路に從事する大連汽船安東出張所に就て聞く處によれば目下木材の在荷殆んど拂底したる爲め天津方面に輸出する貨物甚だ少く從來二隻の定期船と二隻の不定期船を回航し居たるも今日に於ては定期船のみにても充分の積荷を吸收する事困難なり爲に運賃も解河當時は七兩を唱へたるが漸次下落して六兩八、六兩等と落ち最近五兩を唱ふるに到れり一方銀價は徐々下落して目下の處殆ど採算不能なりと(安東縣)

銀相場益暴落

銀市は最近益々暴落の趨勢を示し一時二圓二十錢內外を持續し來りたるも最近一圓九十二錢に暴落し去る十日は二圓〇四錢と反動高を見せたるも前途殆ど逆睹し難きものあり爲めに安東信託公所の先物取引は賣方の總崩れを見るに至るべく一般市場は一大恐慌を來すべきにあらずやと懸念するものあり茲數日間は最も注意を要すべしと(安東縣)

豆粕手合弗々

五月上旬に於ける安東縣豆粕市場は最安値二圓二十錢より最高二圓七十錢の間を昇降したるが期節物とて却々商談行はれ中旬に於て約八萬枚の手合せありたるが何れも現物及び期近ものにて長期先物の取引行はれざりしと(安東縣)

畜産組合豫算

大田郡畜産同業組合に於ける大正九年度の豫算總額は六千三百圓にし[illegible]

□增加したるは本年は氣候の關係上各種獸類に於る川蝶の成績[illegible]

新義州選擧期 六月九日

新義州府學校組合議員改選期は來る六月九日なるが本年の選擧人員は二百二十九名にして內選擧權を行使し得ざるも五名ある由(新義州)

渡船問題協議
島民の提案と府の成案

絕影島民擧つて反對の聲を揚げ一時紛糾を重ねたる牧之島渡船使用料問題は島民より再三更正を加へ提出せる妥協案につき府當局にては熟慮研究中の處之を斟酌せる理事者としての成案略脫稿したるを以て十三日[illegible]議會議室に於て協議會を開き該案を議決確定すべしと(釜山)

築港祝賀準備
會場決定

釜山築港竣工式祝賀會は諸般の準備につき着々之が實行方法に關し打合せ中の處十一日の委員會に於て會場は港を本旨とする第二棧橋に決定し十九日正午より盛大なる祝賀會を催す可しと

招待狀 而して當日の招待客內に關しては主として地方向の分を釜山商業會議所擔當せるが同所にては總督府始め各部局主腦者及び各道長官全鮮各新聞社長及び各地實業界主なる者に對し夫々臨席方の案內狀を發す可しと(釜山)

釜山でも呉服の投賣
所うしなければ店が寂れる一方

財界の變動による影響として悉く大打擊を蒙れる釜山呉服商は鳴りを靜めて形勢を觀望しつゝありしが數旬に亘り店前寂寥として徒らに雀羅を張るの不況を演出し到底相場不味の狀勢にありて持直しの望み絶ね一流商店を始め二流三流所一齊に『暴落大安賣』を赤裸に廣告し大投賣を開始せり(釜山)

安東縣の藝妓芝居
京橋座滿員 札止めの盛況

狂亭東雲の藝妓連は日頃鍛ひし腕前を見せんものと去る八日より二日間京橋座に於て東雲檢番と云へる名の下に藝妓芝居を催したるが初日には頃城阿波の鳴戶、戀飛脚大和往來、喜劇でんくらつこ、餘興ほこりたき等を出し二日目は義經千本櫻、菅原傳授手習鑑、八百屋お七、喜劇商賣こゝろ等を出したるが兩夜共滿員札止の盛況[illegible]

慶南道諸會議

近く慶南道廳にて開催さるべき諸會議及び其の期日を聞くに左の如し(晉州)

五月拾七日より拾九日まで三日間 警察署長會議
同拾八日より拾九日まで二日間 [illegible]技手會議
六月一日より四日まで四日間 公立小學校長會議
同七日より十日まで四日間 普通學校長會議

學校組合會議

釜山學校組合にては十一日午前十時より府廳樓上會議室に於て組合會を開き一名の選擧名簿脫漏異議申し立決定の件に關し協議を爲せるが追加登錄する事に滿場異議なく可決し正午閉會す(釜山)

府尹鮮商招待

本田釜山府尹は十日午後六時より釜山鐵道ホテルに鮮人實業家の主なる者十數名を招き日鮮人融合上有益なる意見の交換を爲しつゝ晩餐會を開催せり(釜山)

湖南自轉車競走大會

‖出場選手歡迎‖

期日 五月十六日(第三日曜日)
場所 全州德津池畔大レース場
申込 競技參加希望者は住所姓名明記の上來る十四日までに群山日報全州支社京城日報全州支局若くは本社宛至急申込まれたし
主催 群山日報全州支社 京城日報全州支局

教員鮮語試驗

全南に於ては內地人教員朝鮮語試驗規則に基き鮮人教育に從事する內地人教員全般に亘り左記日次を以て第一次鮮語試驗を行ふ由(光州)

期日	試驗場所
五月二十七日	光州公立小學校
六月二日	木浦公立小學校
六月六日	順天公立小學校

東拓更任披露

江原支店長坂本宮次氏水原支店長矢野康七江原支店庶務係長永木茂一氏金融係長敎原信雄氏事業係長淸水久一郎氏更任披露の爲め來淸八日午後七時北一樓に官民六十餘名を招待し張宴頗る盛會なりき(淸州)

群山信託披露

群山米穀組合の別動機關たる群山信託株式會社は去る三十日群山米穀商組合に於て株主總會開催創社成立に關する諸般の決議を爲したるが來る五月十六日群山公園に於て米穀組合信託會社同主催にて群山官民數百名を招待し盛大なる成立披露宴を開催する筈と(群山)

鴨江製紙總會

鴨綠江製紙株式會社の第二期株主總會は本月下旬頃東京に於て開催せらるべし因に大事の要件を帶び上京中なりし同社理事中島三代彦氏は去る八日午前十一時發列車にて歸社したり(安東縣)

運送會社創立

安東縣に於ける埠頭作業及び一般の陸海運業を目的とする資本金二十萬圓の安東運送株式會社は株の全部を木材商組合に引受け既に第一回の拂込了したるを以て來る十四日午後四時より公會堂に於て創立總會をなすべしと(安東縣)

四國人會盛況

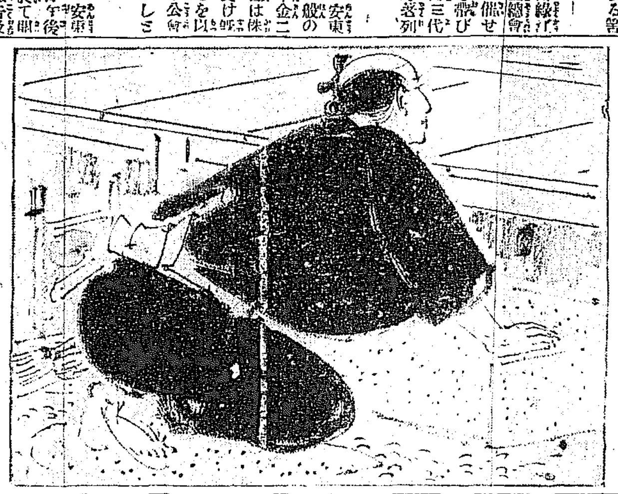
安東縣在住四國人會を去る八日午後一時より鎭江山朝日閣に於て開催高橋會長の庶務會計の報告及幹事の改選役員等を諮り席上揮毫、筑前琵琶の彈奏等あり酒宴を開き和氣靄々の裡に同三時半頃解散したるが盛會なりし(安東縣)

嚴柱石氏篤志

江原道襄陽郡縣南面農嚴柱石氏は同地方に於ける屈指の資産家なるが年來諸物價騰貴の爲め細民等の貧窮に同情し現金百五十圓を面事務所に提供し而して貧民に對する戶稅の補助方を申し出でたりと(春川)

俠客奇譚 祐天吉松 第三席
神田伯山講演

其後吉松は尙怠らず劍術の稽古を致し、益々腕前上達をしました、或る時先生御稽古休みで閑でお茶を入れて召し上がつて居る處へ神戶要助が 要『先生お客樣でございます 隼『ア、何方が御入來になつたな 要『下谷廣德寺の日桂樣が御入來になりました 隼『ア、廣德寺の貫老が見わられたか此方へお通し申せ』案內に連れて日桂和尚 隼『是は是は暫くお目に掛らんであつた、今日は能うこそ……日『イヤ御無沙汰を致した 隼『丁度三月ばかり御見わがなかつたな、其の節閑碁の打掛けがあつたがお閑でも幸ひ今日は勝負を決しやうではござらんか 日『愚僧も其の心得にて參つた 隼『先づ今日は



此方速かに留めを刺すから御覺悟をなさい 日『イヤ先生、愚僧速かに引導をお渡し申す』坊さんと武藝者だけに其方は留めを刺す、片方は引導を渡すと云ふ早速碁盤を出し是から碁ッ圍まうとする處へ 要『先生お客樣でございます 隼『ア、何方がお見えになつた 要『本所相生町二丁目の法安坊周和先生が御入來になりました』之れは本因坊のお弟子で六段の碁打でございます 隼『ア、法安坊か、丁度宜い所へ見えた此方へ御案內をしろ』奧へ通つた周和 周『是れは〳〵廣德寺樣能い處でお目に掛りました 日『イヤ我々が閑碁を打に見て居られては大きに極りが惡い 周『ごう致して頓と差支ござらぬ、充分に御圍みなさるやう私は素人でございますから 日『お素人より少々は上手か知らぬが、其れは當然四宮先生が劍術がお下手だつたら可笑しいが碁

はお樂み、お下手なればこそ稽古はござらぬ、和尚が佛學に鍊いと云はれたら御耻辱であらうが、碁のお拙いのは當然でございます 日『成る程御道理千萬、然らばお客び下さるな 周『私之にて拜見いたす』これから四宮先生と日桂和尚が黑白を爭ふことになる、處へ又、要『申上ます 隼『何だ 要『八丁堀淺)河岸の鏡新明知流桃井春藏先生がお弟子の熊太郎さんを御同道でお入來になりました 隼『此方へお通し申せ』處へ八丁堀の桃井春藏先生、其の熊太郎と云ふ門人を連れて入つて參り 春『イヤ是は皆さんお揃ひだな 隼『能う見わられた、丁度今日は稽古休みで徒然の所へ好く大勢お集

まり下すつて誠に喜ばしい 要『エ、申上げます 隼『何だ 要『御家老武田伊賀樣お入來になりました』前名跡部彥九郎、當時武田伊賀守と云ふ水戶家の御家老後に武田耕雲齋と云つて水戶の天狗黨の巨魁となり、加賀國篠原と云ふ處で討死を致しました名代の人だ 隼『オ、御家老か』と云ふ隼人先生玄關まで出迎 宮各々其儘々、今日は非番であるから遊びに參つたが、折く大勢集まつたのを幸ひ何うだ四宮碁を止めて酒にしては 隼『承知致しました 伊『佛し廣德寺尙の前で嗜な碁を止めさして我が酒を飲んでは濟まんな 日『イヤ愚僧は甘味でお茶を頂いて居ります 伊『ア、然うか 要『先生へ申し上げます 隼『又お客か誰だ 要『御出入の講釋師が參りました』然んな者は追つ拂へ』宜い面の皮で、講釋師門前拂ひ

を喰つた。夫から御酒が始まる締切つて居ては陰氣で往かんと障子を明けると紺看板に紺伊賀仕立の撫六尺、庭籠鞴を持つて植木に打込み、高等を持つて結び大吉松が片肌を脫いで緊解脫の文身を出して、サッ〳〵と庭を掃いて居る 隼『コレ〳〵吉松お目障りだ、彼方へ行け 吉『ヘエ』肌を入れて手桶を提げ高箒を擔いで行かうとすると御家老の武田樣が是れを見て 伊『ア、コレ〳〵暫らく待て〳〵 吉『へエ何か御用でございますか』と脊腹石へ兩手を仕へました。

アイスクリーム
始めて賣出します
カフエータイーガ

俳句會と謠會

釜山在住同好の士より成れる山水俳句會及び筑紫會同志會は九日午前九時より松島半島吉岡鹿造氏別邸に於て開會せられたるが何れも盛會を極め一同散會午後六時過歸路につけり(釜山)

將棋新手合(二)

於木浦西本願寺 參季將棊大會席上
平手
先 ▲栗 康次郎(木浦)
△藤田 甚藏(木浦)
(圖は前號指了迄の局面)
△持駒 藤田氏 歩

(指手)(前號)▼
△四六步▲四四步(ホ)△四七銀(へ)▲六二飛△三八金▲六四銀△五六銀▲六五步△五八金▲二二玉(ト)△四五步▲五五步△同銀▲同銀△同角▲六六銀△六三步▲同飛△五四銀▲六一飛△四四角▲八一銀(チ)△同步▲四二步
(以下次號)

淸呂木六段講評
▲(ホ)四四步而し七四步と突き桂の活用を計るべし
△(へ)四七銀上り惡るけれど面白し
▲(ト)二二玉惡手なり此處四三金と上りて四筋を當け置處なり
▲(チ)同銀は惡し此處四三步二六角八六步突きにて指よし

內科小兒科皮膚花柳科 永樂醫院 院長 今村純義 京城永樂町一ノ七 西本願寺前 電話本局一九四四番

五月十四日

(舊)三月二十六日 ▲金曜日 ▲壬申 ▲三碧 ▲赤口 ▲佛滅 ▲鬼 平
出雲大社祭日(出雲國簸川郡)

▼三碧▲退步を意味す常の事吉
▼四綠▲昇進の日なり思ひ立つた事は行うて利益を得待人來る
▼五黃▲一寸閉口する事あり
▲六白▲油斷ならぬ日衛生用心
▼七赤▲落着無き日新事見合せ
▲八白▲親子の間にも入組生ぜんとす注意萬事土工は妨げ無し
▼九紫▲優雅の日轉居開業入學披露金融求職婚姻其他萬事に吉
▼一白▲進取向上の日行商受胎出産建築等の外何に用ゐても吉
▼二黑▲暗に落ちざる事ある日

行倒れ

五日午前七時頃[illegible]にて他に何等手掛になる物を所持し居らず[illegible]

(〇)は前科數犯の曲者なるが本日檢事局に送られたり

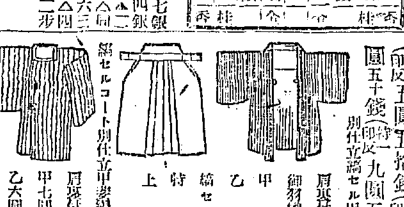
懇話會例會

[illegible]四日夜歸安すべしと(安東縣)

消防組にては例年の如く五月九日午前九時より群山公園下廣場に於て消防演習を擧行したり[illegible]日次で鈴木警部の報告あり祝宴に移り萬歳十二分の興を盡し午後四時散會したり(群山)

縞セル 一反の呈三圓卅錢

明治四十五年以來引續き薬茶を常得意の安値にてぶん投賣を繼續し市の目商東京市日本橋區本石町一丁目吳服物問屋谷商店にては一見市價十圓も二十圓もする新流行新柄縞セル一反乙號只の三圓三十錢甲號五圓三十錢特別上製七圓三十錢と云ふ破天荒の處分投は本信用基本の同店に限るもので他店が如何に模倣せんとするも品質と廉價の上に於て到底及ばざる處也因に見本數千反限りの事なれば大至急で男女別年齡等詳敷書いてハガキで申込ば親切に柄風を撰み實費を以て送る由



御羽織 肩裏付 甲 七圓也 乙 五圓半
縞セル御袴 特 六圓也 上 五圓也
縞セルコート 別仕立甲裏付 甲七圓五十錢 乙六圓五十錢

右の外吳服太物類絹布共何品に限らず年齡男女の別、住所氏名詳記の上(ヘガキ)にて申込めば品質價格相撰み代金引替小包郵便(小包料當方負擔)にて送附す注意 前金の注文は申込多數にて間違等を生ずる虞有る由にて謝絶す

◎見よ讀者見よ各位 織物界の大慘狀

投げ出し物の山積 ▲上等縞セル一反が只の二圓九十錢

◎各位見よ米價の暴落は終に織物界を壓倒せしめたり皆に織物下の現狀は愈又慘たり日に〳〵投げ物續出なすも金融の杜絶の今日徒に安値を叫ぶのみなり茲に東京日本橋區五町吳服大物問屋三好屋商店にては仲間取引問屋に向けに買持品山積なし得意先の漆ぎ品は破産になり又取引りても金の支拂はなく斯くしては日一日と窮地に陥るのみなるが故茲に於て損序での一大投賣の決心を以て他店に於て到底眞似の出來ざる賤の投賣値たる

上等縞セル 一反只の貳圓九拾錢

と云ふ破格の特價を以て至急投賣の爲め反數一萬反限り捨値投賣し同時に今回は特に左の品も捨値にて市價の五割安と云ふ前代未聞の大破格値段にて賣出中なれば本紙愛讀者は此の好期を逸さず速に申込まるべし

捨値處分品左の如し
優等綿セル(雪一印反)四圓五十錢
特別見切品(月一印反)五圓五拾錢(花一印反)六圓五十錢(特一印反)九圓五十錢
別仕立縞セル甲裏付

眼科專門 江頭眼科醫院

京城明治町東拓横(電話二〇四四番) 入院隨意 日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

石丸製

◎例年ノ通眞正はいとりさん賣出多少ニ不拘御注文チ乞ふ◎

衛生無害 蠅取散 ▲完全無缺のはいとり劑▼ 定價壹個金貳拾錢

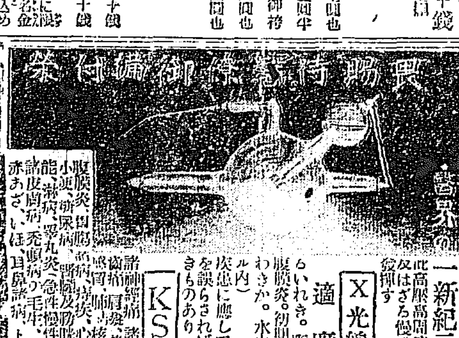
蚊取粉 ▲効力無類の德用品▼ 定價壹袋金參拾錢

◎藥店雜貨店ニ販賣ス最寄ニテ御求メ願マス品切ノ際ハ弊店ヘ直接御注文乞フ
◎見本御入用ノ方ハ前記ノ代價御送金(郵券代用ニテモヨシ)次第直チニ送付ス
◎各地特約販賣御希望ノ方乞照會◎

京城黃金町三丁目二九一 鮮滿一手販賣店 上田商會

院長旅行不在中ノ處昨夜歸院致しました
五月十日 高井病院

K.S式X光線裝置



一新紀元 此高壓高周波電流は藥物療法の及ばざる優性疾患に最も威力を發揮す

X光線を開始す

適應症 らいれき。脊髓カリエス。腐肥。腹膜炎。初期結核。慢性皮膚病。わきが。水虫。精ね(化膿セザル內)

KS式の適應 疾患に應じて振動數を定め適量を誤らされば其功力眞に驚くべきものあり

諸神經痛、諸腺病、癩瘋、脊髓癆、齒痛、肩凝、諸リウマチス、脚氣、惡膈、肺結核初期、喘息、肋膜炎、腹膜炎、胃腸病、脊髓及膀胱結石、男女生殖器病、小兒、新保病、腎臟炎(急性慢性)子宮及附屬器諸病、能、淋病、翠丸炎、禿頭病、毛生、其他ほくろ、あざ、諸皮膚病、赤あざ、いぼ、耳鼻諸病、トラホーム等

新築移轉御披露

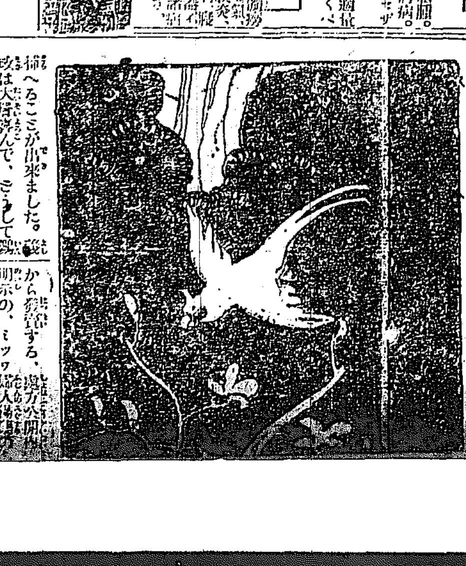
謹啓各位益々御淸榮之段奉慶賀候陳者弊館儀每々御引立に預り日に增し隆盛に赴き候は偏に御客樣方の御同情の賜と奉深謝候就ては從來家屋狹隘の爲め非常なる不便を感じ居候ひしも豫て驛前に三階建新築仕居候處今回落成致候に付新築家屋に移轉仕候間何卒舊に倍し御引立御愛顧の程伏して奉願上候 早々

京城南大門通停車場前 鐵道指定旅館 二見旅館 館主 篠塚タマ 電話長六八七番

(ミツワ家庭常識大系より)

鸚哥の行方
畫家相阿彌の知識によつて逃げた鸚哥の行方が知れた
尾上菊五郎談

將軍足利義政の時代に、明から種々の珍らしいものが輸入されましたが、其の中に一羽の鸚哥がありました。義政は大層珍らしがつて、此の美しい鳥を籠に入れて、樂しんで居りましたが、或日近侍のものが、餌を與へようとして誤つて逃してしまひました。義政の怒りを怖れて、家來共は八方に手を分けて洛中洛外の、ありとあらゆる木立を搜しましたが、一向に見つかりません。すると其のことを、彼の有名な相阿彌といふ畫家が聞きまして、一寸考へましたが「醍醐の森を搜して見るがよい」と申しました。そこで早速行つて見ましたところが、案の狀逃げた鸚哥が其處に居ましたので、難無く捕へることが出來ました。そうして義政は大層喜んで、相阿彌が何うして醍醐へ行つたことを知つたかを尋ねましたところ、「宋元の畫を見ますと、鸚哥のとまる木は皆同じで、日本では醍醐にあんな樹があるやうに見受けましたので」と答へたさうでございます。何事も知つて居りますと、飛んだところで役に立つものでございます。



[illegible]炎とか、其他あらゆる婦人病には、ミツワ石鹸本舖で[illegible]世間に信用厚い、丸見屋[illegible]

□中村東藏曰く 々さした見事な黑髮、よくたゆひになつた御髮、御樣子ほど美しいものはございません、それにはゆひ毛、上手でなければなりません。それには本場から取寄せて冷壓法で搾りたミツワ椿油なたつけに限ります。品質が生粹ですから、食料としても此上の美味です。

發賣品目錄進呈 東京橋町 丸見屋商店

□市川男女藏曰く 願ひて居た、匂ひの強い香水を申しましたが、ミツワ三香香水の市に出づるに至りましてございません。ミツワ三香香水は、リラー、ヴアイオレット、ローズの三種ありまして、何れも獨特の上品な香を有つて居りますから、お好みの御愛用なさることが出來ます。

商況

株式

東京現株特電

○十二日中値　▲騰貴　△下落

東京株式（至急電報）

●十二日第一立會　前電比較

大阪株式（至急電報）

大連株式（至急電報）

安東現株特電

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

東京先物別報

十二日前場郵船一五六、五〇▲同新七一、〇〇▲東汽四九、九〇▲八七、七〇▲鐘紡二七六、九〇▲日清紡一〇〇、〇〇▲東京毛織九七、〇〇（近藤商店入電）富士紡一六九、〇〇▲東洋紡一五六、九〇▲高船九七、〇〇▲東拓五四、〇〇（二葉商店入電）

小口落の利益

小口落しの大量取引に必要な事は取引所と仲買店との計算や帳簿の整理に便益を得る點や追敷勘定の急を要する際に双方の利便は少くない從つて取引が迅速に運ぶ事や取組の幾分は取引所の帳簿から落されて仲買の帳簿で決濟される爲めに相場の激變程度を緩和するにそれだけ緩和するのみならず相場變動の際に於ける帳簿の整理も早く出來るのは勿論である從て小口落しの利便な主なる點は取引の値

便にして大量の取引に最も利益あり極端の相場の變動を幾分たりとも調節の効あり又凡ての計算が數量が少ないだけに從來の如く頻々休會せぬでも濟む事もあり公共機關は之を復活する事に依り稍々安泰を得る事は疑ひを容れぬ此等の利益があればこそ久しい以前から定期取引界に之が行はれ商習慣として永く認められて居たのである米國邊でも歐洲戰と共に經濟の熾盛に赴き取引が著しく増加した結果大量取引を圓滑に迅速に運ぶ能はざる爲め近來小口落し法が採用されて居ることの事であるが此點からすれば日本は寧ろ進んで居ると言つても良い

小口落と積極政策

尤も利害相伴ふは何ものにも免れぬ事で小口落しも從來は社會に少なからぬ弊害を蒔いた之が仲小路農相時代に禁止の痛棒を加へた原因だが小口落しに取引上沒却すべからざる利便が多いにしても此儘取引所と仲買等の現状を以て之を許せぬと言ふのなら一旦禁止した爲政者としては考へるであらう吾々をして思はしむれば之を復活して取引上の支障を緩和し社會公共機關たる機能を發揮せしむる事は望ましい事であるが併し之を實行して居た時代の弊害も亦卸々に看過すべからざるものありしに顧み其弊害を除去する何等かの方法を講じた上でなければそう輕々しく復活するのも考へ物である此點からするのと之が禁止された當時に之を絶對禁止せずに其弊害を認むる點を匡正する方法を取つて之を禁止せずに置いた方が賢なる仕方であつたが當時物價騰貴に對する世間の叫びに仲小路農相が考慮の餘裕もなく行きなり之を禁じたのであらうが今日となつては世間の狀態も異なり當局も取引方面に對して頗る冷靜になつて居るであらうし又財界に對する頭の向け樣も變へねばならぬ時代になつて居るから良いものは良いとして之を採用し弊害は之を防ぐの方法を案出して取引界の發展を助成し眞に東洋取引の中心たらしむる理想に向つて進むのは積極主義の現政友會内閣として當然採るべき道であらう

大株と仕手觀

二百三十圓の大株は買買とも新規の値頃にて同株が増資實現に接近し居る丈け二百圓以内は新規買も無き反面に於て買向ひの手口多きは事實にて迂闊に飛込みもならず然りとて四圓の狀態を見るに更に買進みを許さゞる際三百圓を標準としての買氣は遡かに勃發すべきにも非ず市場關係者は可也の引返しを待ち居るもの、如く參百圓割を買るか二百圓を買ふか二途其一を選ばんとし相場の偏傾を待てるが如き狀態也と

東株の復活

東株は人氣の安定を見る迄當分午前の第一立會を見合せ午后一回となせし事は既報の如きが本日は別項の如く午前の出來値を報じたるより▲第一回推せば今朝より立會を復活せるもの如し

郵船配當四割

日本郵船會社にては去十日重役會を開き當期配當を年四割となすに決定株主總會は廿八九日頃ならん

京城現株市況

今朝氣配は諸株概して變らざるも京城は實業銀行製紙會社の込みを控へて先安を氣構へられの

公債株式現物問屋　京城府旭町二丁目（府廳東側）　角中商會　店主　中河原重吉　電話長一二五八・一七一番　振替京城四八四番

京株二圓安

京株は昨日の氣配三十六圓見當に落ち今朝は更に四圓唱へとなりたるが右は買物安を氣構へられたる結果ならん午後五圓見當の叫び込みを控ふる關係上先京紙の拂込みを控ふる關係

内地株買狙ひ

最近の當地現株界は賣買の種類減少して僅かに京株殖銀鮮銀東拓東亞一新等の浮動を見るのみなりしが十日内地市場の立會開始と共に東株郵船商船上取の如き割安物に弗々買向ふ傾向あり漸次市況立直り氣味を呈せり

現物組合總會

京城現物問屋組合にては豫て實行委員數名を擧げ現物市場仲買人志望に關する運動の經過報告を兼ね總會を開き十三日午後江戸川に於て諸種の打合せを爲す由

北濱だより

▲經濟界を動搖せしめた僞電事件流石はヤンキー丈けに大きな嘘を突いたなど感心する者があれば怪しからぬと闇議を開くなど却つて後の噂は僞電の本場の方が大きくなつたやうに候▲何でも此の僞電の張本人は元某銀行員であつたとやらだそうな我が邦には外國の市場を騷亂させた者を處罰する法文がないので内閣諸公や日銀當局は大に腦漿を絞つて居るやに候處が公平なる說として僞電々々と云ふが僞電を見ること日銀の割引日歩は貳錢貳厘の年率で八分となつて一割近いのだし内地銀行も大小十三が取付を食つて居るのだからもの全くの僞電と云へないのだから恐れ入り候▲蔦さと云ふ政府者もこれを僞電々々と洗ひ立てると却つて正體を現はすので結局法文のないのを幸と有耶無耶になりそうださうに候

株界片々

大分樂になつて來た▲日銀の放資も段々油が出したし泡沫會社の解散續行による金の返還も少なくないやうだ▲そこで六月に入れば金融界もゆるみ出し株も今のやうな値段ではあまりいと▲絹系のドカ下げで株も安かつたが米の暴騰と伴なひ十二日の京阪株式は鳥渡景氣を直した▲然しまだ人氣が立直つて居らぬだけどうも弱い所がある多少まごまつた實物が出ると崩れさうな點も見ゆる▲目先絹糸でも反撥せぬと株の活力も東株大株二百三四十圓が止まりだらうかと▲興鐵會社の解散を見越し株を買つてゐる者がある▲それが會社の重役某の系統だのうわさだ▲尤も會社の解散は當局で許し難いと云つてゐるから株主總會で騷いでも駄目かも知れぬ▲新會社の拂込みもボツ〳〵やるらしいが内地をまねて解散や減資をしたらどんなものか▲此の苦しい資金を新會社などに固定さす時期であるまい▲興鐵の散の不許可意向を持せる鐵道當局も大勢には唱いやうだ

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話一八一・一八三番　電略（シ）又ハ（カクシ）

米況

東京期米特電

大阪期米特電

神戸期米特電

下關期米特電

釜山正米特電

內地期米暴騰を報じたるため今朝市場は減切り硬調を呈し六

七十錢高

京畿米の三等神力四十四圓十錢限良四十四圓八十錢所にて二千叺許り出來大豆京畿綿持合一十二圓四十錢所にて僅か五十叺の手合せありたり（十二日）

群山正米特電

本月末四十三圓八十錢六月中末共四十二圓八十五錢現物四十三圓六十錢と前日より約二十錢高の氣配なり（十二日）

仁川期米

十二日前場（上放跡安）

昨後場の引尻阪地早耳筋の買進みに氣勢一變して打出し折柄引際大阪四十一圓八十錢と百五十丁の大反撥に今朝人氣は俄然沸騰して當一圓五十錢中四十一圓八十錢と百四十丁の大爆發を演じたれは先四十一圓十錢と百十丁の大上放れに寄付

後▲第二節　當出來す中四十錢と地場二流筋の賣浴せに〇カの防戰を加へ四十圓七八十錢に弛み機先を制せられ買方四十錢と大安寄の噂を傳へて三十九錢と叩かれ四十錢と小戻しに引▲第三節　當出來す中四十錢より四十錢と下迫りせしが押目は㊄㊂㊁の買いに八十錢と踊り上げ戻り待ちの賣り物に六十錢と小ゆるみして引け▲第四節　當出來ず中四十一圓二十錢とさき先に四十一圓の買いに七十錢と節商内を立てたり

圓と跳ね返し

▲第四節　當限令の防戰に四十二圓と初め中限出來ず先限六十八錢より五錢とゆるみし折柄大阪四十一圓の高うわさに㊂㊉より買ひを生じ四十一

二十四錢と爆騰

▲第五節　當なし中四十一圓七十錢より八十錢と爆發せしかば先限〇カの賣れ買いに四十一圓より小口賣り方の賣れ退きに

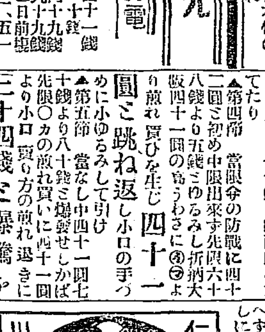
引際跳返す

昨後場阪地の安電を早耳せし㊄の賣りに促され地場二流筋小口は賣派の賣り込みを見たるが引ア大阪大爆騰を入れ今朝人氣俄然沸騰當出來さるも中四十一圓八十錢より二十錢と激騰せし先限十錢より二十錢と大爆發し昨後止めより百三十丁の下放れ入電大阪前寄四十一圓五十錢と百に接し一時手控へ居たるカイ㊂の手揃ひに追戻を試み忽ち場面を壓倒して四十圓四十錢と返せ

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話一七・七二五三六二番　電信略號（マルカ）

後場下押す

前場阪地高に軟派の嫌氣投げ出たりしが大阪四十一圓三十錢と上達を誘起し四十一圓七十錢と踏上りに打止めたるが引跡大阪四十一圓〇七錢の氣配に後場は寄付氣薄はず當中出來さりしが先限一圓〇七錢の乘溥に寄付更に二十錢と四十丁安に圓㊂へ下押せしも押目は㊄買に九十錢と〇カ三引の手揃ひに支へ〇セ・〇カの買物を添へ九十四錢に一圓〇二錢と跳ね小口の手詰めに小弛みに引▲第二節　當中出來ず先七十錢と下寄せしも押目は地場二筋の買支へに八十四錢と返へ七十四錢と押し六錢と小戻しに引



市場雜觀

此頃は〇カの場立が莫迦に買の手振りを利かして居ると云ふのか其の手振りのみ眺めて提灯を附けて居る其れは阪地の早電さんが多いらしい其れ物を握つて居るから昨後切れ場も大阪三十九圓九十九錢寄付の三節八十錢と云ふ事電で三十九圓四五十錢處を賣浴せて居た處へ㊄因からもヤツサンコイで賣提灯を附けて居たのだが何時も柳の下ばかりに鯰は居らぬと見へ五節の四十圓四十六錢こ云ふ誠切高の電報が前に金に移つた夫れを早耳せし無敵㊄の面々は之れ幸いとヨイショイショで提灯買いを始めたから忽ち場面は歩調を一變して四十圓を上拔くと云ふ調子に近頃は電

大阪止め二本に百四十丁餘の大反撥を移

せし等今朝の場面は猛烈に買氣を誘起爲すと同時に前日安値掴みの賣物頻々として現れ宛然前海上季戰の序幕に入れる者の如く感せしめしが兎に角今回は議員總選擧關係も加はり居るもる如く一歩を海上期に踏み出せる七限として今後も斯の如き一大激發を操返す事幾多あらんかと豫測されたるが如し

俄然として爆發

昨後場は電報筋と目される㊅の賣物に迷はされた地場二流筋の提灯賣りを添へ一入場面の不勢を示したらが引際に到り大阪九節十圓四十六錢の高移りを早耳せし播筋の突進買ひの防戰賣りも漸次に消化して四十圓と暗に遊上けて强硬に打止めし機先引跡を寄返し戻り待ちの賣物に僅然人氣に買氣を又復刺戟して軟派途に敵せず引際前寶のみにて四十一圓三十四錢と踊騰を演じ三十錢と手堅く散會せり

此の状態

は昨年十一月は內外市場に於ても漸次活躍に

好況状態

に導きたる

綿糸當限小戻す

紡績六鐘夜の操短決定は一時斯界に慰安を與へたりしも約品取引の渋滯條件は操短其もよりは近び品兜れの懸念分掛つて多からしめしが如く殊に米國濠洲の財界變調又は倫敦銀塊相場の鯨落に伴ふ内外支關係等海外事情益々不利の材料を重ねつゝある爲め結局操短決行を之等歟材に没却せられて其れ以來相場逆に暴落を演じ今もも大阪三品當二百二十圓と依然不振限大引は二十圓方を盛返したるも先限は十圓六十錢と三圓餘の下押しを見せたり

大阪三品特電

●十二日前場

五月限　三一〇、二〇
六月限　三二五、〇〇
七月限　三〇〇、一〇
八月限　三五〇、一〇
九月限　三六〇、四〇
十月限　三五九、〇〇

粟安持合ひ

粟は既報の如く金融の梗塞及荷閣へ又は商品不振等の軟材に掩はれ逐日氣力衰ろうるのみにて成り好い面の皮であるが今朝の鮮州現物一車出來せるのみにて四平街三車の解商内ありたる外す今朝は長春五車十六圓三十錢の唱へなり

京城正米市場

地場正米は既報の如く產地出盛の稍薄と自地の在米減を見つゝある外期米は內地高の後を逐ひ今朝の仁川市場は又復四十一圓三十錢と踊騰を演じたる等今後の如き期の風情あるのみならず鯨目の反落模樣を呈し居れど

仁川米豆取引所仲買人　坂倉仲買店　電話六五〇番・三三五番　…有價證券現物賣買…

綿布混沌

綿布は動揺不安機先の場合ひとて殆んど商内行はれず殊に三品の不勢及海外材料の不味を移せる爲め氣配は暗默裡に下押し氣味を呈せるも取引皆無の爲め確たる見當立たず中値とすれば先づ三エ十七物の十九圓五十錢見當ならんと

KAZEPIRIN

カゼピリン　熱　風

風引には　大學病院　撰範方劑　本舗　朝鮮總發賣元　奉天堂製藥會社

月經　流經新藥レスソリン　内外に效驗あり　上大阪北區曾根崎　常盤藥院

日本で始めて出來た！　おどりの獨稽古　帝國舞踊會　東京芝區佐久間町一ノ三　振替東京四九〇三番

りん病　淋病妙藥　吉澤德次郎商店　京城吉野町一　電話七三八・一五一六

貴金屬製作　時計眼鏡　仁川本町　糸岐商店　電話三七〇　振替京城七一番

りん病　武藤亀吉

私共出發ノ際ハ遠路態々御見送リ被下御厚情ノ段奉深謝候一々御禮狀差出可キ筈ノ處匆々ノ際貴名伺漏モ難計乍略儀以紙上御挨拶申上候　丸野豊　同ラン

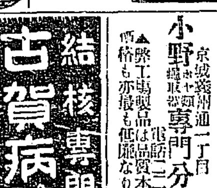
小野專門分工場　京城黃金町一丁目

結核專門　古賀病院

畑硝子工場

釜山商店案內

青竹直輸入販賣　豊後石炭販賣　海產物肥料商　左官用海草　萬荷受問屋　三谷商店　釜山高島町



金屬磨『ルミナ』　千代田商店

洋酒・罐詰　糖粉・官煙　あづまや商店　釜山

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商　角野商店　釜山

燒酎味淋發賣元　田中釜山支店　釜山西町四

りん病　ばいどく　醫科大學帝國大學　百圓進呈　有田音松　有田ドラッグ　大阪心齋橋筋本町　東京日本橋通

大阪商船出帆

日本郵船出帆

尼崎汽船出帆

互光汽船出帆

共同汽船出帆

朝鮮郵船定期

劍舞（二一）

碧瑠璃園　挿畫　森田ひさし

嫁菜菊（二）

『いや、お茶もお茶だが、まづ天王寺へお參りをしちや何うですか、その中に欣作さんもお歸りになりませう、お茶は歸りに寄つて戴く方が身に付くだらうと思ひます』

村上は促すやうに云つた

『まあ〳〵、一つお喫りなさい』

お孝は委細構はず茶を入れて、そこにあつた清水燒の湯呑へつぐと、菊枝それを茶卓に乘せて上り端へ運んで行つた

『いや、何うも、却て御雑作をかけますね』村上はやつと腰を掛て喫んだ

『新兵衛さん、あなた一寸待つて居て下さいよ、わたしすぐ其處まで用足に行つて來ますから』

お孝は、日の暮を見かけて、天王寺參りをしやうと云ふ亡夫の圍棋友達をあそこに殘して、縞大島の羽織を引きかけるなり出て行つた、お菊は莨盆を運んで來て

『どうも恐れ入ります、お忙しいところをお待たせしまして』

『いや、何う致して……お孝さんちつとも變りませんね、十年前も彼樣でしたが、相變らず手足が行届いて見ゑますね』

村上は馴染の薄い菊枝を捉へて、暫く浮世話をして居たが、お孝はいくら經つても歸らなかつた、その中に電燈が點く、勤めさきから歸る近所の人の靴の音が聞こゑる、村上の面には段々不快の色が浮いて

『いや、これは何うも……お孝さんお歸りがないと見ゑます』

『何ともお謝罪の致しやうもございません、何方かでお話が長くなつて居ると見ゑます、何なら一寸心當りを聞き合せて參りませうか』

『いや、お止しなさい、お孝さん、お參りをする氣持が無いと見ゑます、それならそれで最初から、厭と云つて下さりや可いのを、詰らんことで無駄な時間を潰しました』

『眞成にお氣の毒さまでございます、然し、もう歸つて參るだらうとは思ひますけれども……』

『いや、これでお孝さんの心持を讀むことが出來ました、わたしも長い間懇意にはして居るが彼樣人とは思はなかつた、これぢやあなたも氣が取り難くてお困りでせう、久し振りに來たわたしにさへこれだから、あなたなぞには何樣事をするかも知れない、一事が萬事、毎日の仕向方が思ひ遣られます、あなたさぞお辛いことがありませう』

『いゝゑ、あなた、わたし共見たいな行屆かない者は、何處へ參りましても姑の氣には入るまいと存じまして……』

菊枝の睫毛に涙の滲み出たのを見ると、村上は急に悲しくなつて

『いや、お察し爲ます〳〵、實はわたしにも娘があつて……ちやうどあなた位の娘があつて、さる方へ縁付けてありますが、それにも姑がありますから、あなたのやうな苦勞をして居るに違ひないと思ひますと、わたし胸が迫つて來ます、あなたが娘のやうに思はれます、全體お孝さんは今年幾歲になりますかね』

『五十三にお成りだと思ひます』

『五十三なら不足のない年ぢやないか、それに立派な御子息があるんだから、樂隱居で後生願ひでもすれば可いのに、何といふ因業な人でせうかね』

村上は不平らしく斯う云ふて諦めたやうに立ち上つた

『あなた、まあお宜しいではございませんか、何ぼ何でももう歸つて參りませう』

『いや〳〵、忌しのない方と彼岸參りにお誘ひ申したところで仕儀がない、わたしはこれでお暇しします、あまり遲くなると粉木屋も店を締つて歸りませう、欣作さんがお歸りになりましたら、どうか宜しくおつしやつて下さいましよ』

『はい有難うございます、どうも此は飛んでもない御不禮を致しまして……』

菊枝は門口まで見送つて裡へ入ると、そこへ主の欣作が歸つて來た

タオル
浴衣タオル浴衣一手販賣
京城若草町四〇
卸商 上月商店
電話一〇三五番
振替京城五三二番

京城明治町 電話貳三四〇
産科婦人科
中央婦人病院
院長 衣笠壽山

日報詞苑

俳壇

花を觀よとて（上）　芳宙

◇明け暮れ慌しい生活を續けて居ますと、人亂に靜寂な自然な靜寂な心と官能で味ふと言ふやうな氣分にもなれず、來る春も來る春も、ツイで花觀に出かけた事もありませんでしたが、エフさんから誘はれまして、明日と言ふ其前夜、突然牛耳里へ往くことにきめたことが、自分ながらたまらなく笑止く、獨でクス〳〵笑つたことでした。

◇六時起床

小雨吹かる々楓の下に湯が沸りたり

◇エフさんの一行と落合ひ南大門驛出發。西氷庫驛あたり漢江の眺めは、唯光う柔い感じをシタ〳〵カ投げつけて呉れるのでした

柳眠り氷はめざめて光りを交はし

◇倉洞驛下車

雲雀誘ひ登ませる空は涯りなし

◇途上

裸見が落花に塗れ人眺め居り

◇牛耳里著、道は勾配緩かながら花ある丘へ〳〵と登る、登るに從つて花漸く多く、路傍人家があれば花必ずあり、花あれば又必ず人家があつて、花はいよ〳〵明るく、北漢山頂の陽に輝いて居ました。

物搗ける地響きに咽ぶ花のあり

花いよ〳〵明るく餘所の兒の手曳き

ヨツシヨ〳〵と物搗なぐる花曇

花の雲もと袂でおさへうつこアンパン木村屋の（明治町電二八七〇）

讀者の領分

▲文意へ〔ら〕ぬもの文字の不明瞭なものは沒書に亘るものは沒書します（係り）▲明治町森病院の看護婦樣よあなたはまだ年のお若いのに御同情のある情けぶかき事をしてくれます私はかげで淚をこぼして喜んで居りますきつといつか御禮にゆきます又あなたの御成功を祈りて居ります（貧病女）▲私の友人に○○は如何なる家庭及び程度を定まるや住所姓名在社なるや否や御分を以て御知らせ下さい（一人モノ）▲株趣味生さん本紙二十三日讀者の領分に於て朝鮮第一の人氣株たる京城現物市場株が十圓も暴落したと騷いて居らつしやる此れ新聞紙上で脅かされた結果の樣に思論を列記されて居りますが新聞は公平です權威ある二大新聞の經濟記者が出鱈目な事を書きますか君は同株の實價を知らない人でせう此れ迄人氣で買はれたのです年一割の配當が出來るや否や問題です一日平均五千株も來て何の配當か出來ますか只今京城の現物店が商內して居る株數は不景氣でもありませうか千か二千株位です然し市場が出來れば思はれるでせう市場が出來た處で漸く三日間では現在株屋が商內するより以上不便です仁川の如く一日商內五六十萬石と同一視しては間違です御注意なさい東株は六百圓台から二百圓台か捧下げに下げた今日の財界大不況の際三十圓はおろか排込に迄にならぬが不幸中の幸です（株肌生）▲どなた樣かジヨスランの子守歌を御存じの方がありましたら御教へ下さいませんでせうか紙上で致頂きたいのですがあまり長くなりますから御差支へなくば御住所と名前をこの欄を拜借して御知らせ下さいませ（大和町丁子）

月やく

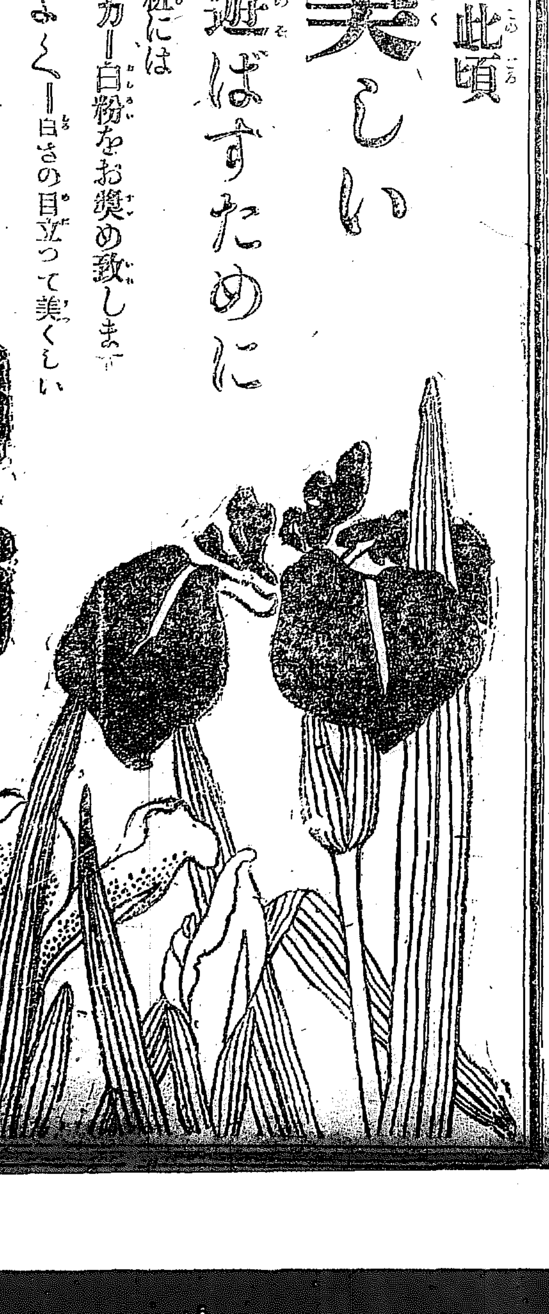
●こまり心配の人●頭痛がする●めまいがする●何となく腰工合悪るくして人知れず心配の方に用ひて頂く度い
も効かぬイカサマ藥に迷はず御出下さい出來ない方は切手封入すぐ申込あれ永年經驗ある確かな妙藥を御知らせ致します（一番たしかな藥）大阪東區東雲町停留所東いづみ屋

◎小男や大男となる

手も足も胴も背が高くなる
最近日本政府特許局の登錄を受けた新發明身長器は全身の骨と骨の軟骨を伸長せしめ男女共自宅で苦痛なく手輕に正しく程能く脊が高くなり希望者へは脊の伸びる公徐器械を圖解で無料で貸與す 詳しく通知す
東京京橋區入船町 東京身長器械研究會

りん病
淋病に最も効能ある祕藥を分藥す三錢切手封入至急申込あれ
愛知縣東春日井郡鳥居松村 荒川酒造店

てんかん
病こコドモのヒキツケはドンナ重い病でもヒミツ三治療す事を無代で教ゆ切手三錢送れ
名古屋市南小川町 救生舘

老木も花咲く今日此頃
若々と美しい
を化粧を遊ばすために
御婦人方の樂しい朝夕のお化粧には
色香床しいホーカー白粉をお奬め致します
皮膚のために一番よく―白さの目立つて美くしい
日ヤケを防ぐ
新發見
純無鉛
ホーカー白粉
ホーカー白粉は誰人の肌にも美しく塗くばかりでなく不思議な作用で克く皮膚を保護しますから日ヤケ止めとして最も確かな効力があります
■ノリノビが好く白さが美しい
■誰人の肌にもシツクリと合ふ
■日ヤケを防ぎ生地の色を白くす
■化粧崩れせず匂ひが非常に好い
■着物や襦袢の襟を汚さない
定價 一瓶三十六錢 送料 內地六錢

ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカー美髮液 ホーカーパツト
本舗 東京市神田區和泉橋際 堀越嘉太郎商店
電話神田二一四三、一四四、二四五 振替口座東京一五六

鎮靜催眠劑
神經衰弱、不眠症特効
カルモチン
本劑は腦脊髓神經病專門東京山田病院長醫學博士山田鐵藏先生、醫學博士佐藤四郎先生東京醫科大學醫學士佐藤淳一先生外多數の臨床實驗に依り、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠に全然副作用を示さずして効果卓越なる藥劑たるを認承せらる。
本劑は普通藥に屬す（說明書郵呈）
錠末二十五瓦入、十瓦入、錠劑十五個入、五拾個入として全國知名藥店に販賣す
發賣元 大阪道修町 武田長兵衛商店
電話本局二二四、二二八六、三二二五、二四四 振替口座大阪二六二番

宮內省御用達
最上醬油
キツコウマン
キハク
ジヤウジウ

千葉縣野田町
野田醬油株式會社 釀造
全國到る處の醬油店にあり

自轉車製作開業
▲謹告
時下新綠の候愈御隆榮の段奉大賀候陳者今般時世の要求に應じ自轉車製作所を設置致候に就ては完全なる設備の下に熟練せる技師、職工を數多聘用致し優秀にして堅牢なる物品を製作致し爾かも廉價に販賣可致猶特種製作の御注文にも應じ可申候間何卒多少に拘はらず御用命御引立を仰ぎ申度偏に奉希上候
京城府明治町二丁目
京城自轉車製作所
主 高島周祐
電話長五七三番 振替四九〇四四番

日本一
三ほまれ味噌
日本醬油株式會社京城出張所
電話長二四五番

汽車發着 京釜線 湖南線 京義線 京元線 馬山線 [illegible]